

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-9

< 第24週 > 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第18週以降、増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向

< 5月 > 性感染症・薬剤耐性菌感染症・結核について



注目すべき感染症
P.10-13

< 腸管出血性大腸菌感染症 > 2005年は第20週以降徐々に増加し、第23週には100例を超えた

< 無菌性髄膜炎 > 毎年夏季に報告数が増加し、そのピークは第30週前後である



病原体情報
P.14-15

インフルエンザウイルス 2005年第19週(5/9～)以降 / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2005年



速報
P.16-17

平成17年度インフルエンザHAワクチン製造株の決定について / 5月中旬に見られたインフルエンザ集団発生例 - 大阪府



海外感染症情報
P.18-19

鳥インフルエンザA(H5N1)に関する旅行者への通知 / インドネシアでのポリオ流行 / アフガニスタンでのコレラ流行



感染症の話
P.20

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(24週)
P.21-27



グラフ総覧(5月)
P.28-32



5月のデータ
P.33-36



24週のデータ
P.37-48



発生動向総覧

*「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(平成15年11月5日施行)により、対象疾患、分類が一部変更されました(2003年第43号「速報」参照)。

< 第24週コメント > 6月23日集計分

全数報告の感染症

注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が、集計の期日以降に届くこともあります。それらについては、発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。宜しく御理解下さい。

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 細菌性赤痢 4例(推定感染地域: 国内1例、インド1例、インドネシア1例、ベトナム1例)

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 77例(うち有症者46例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(21例)、O26 VT1(21例)、O157 VT2(19例)、O121 VT2(4例)、O157 VT1(2例)、その他(10例)

年齢: 10歳未満(36例)、10代(4例)、20代(14例)、30代(7例)、40代(5例)、50代(3例)、60代(5例)、70歳以上(3例)

4類感染症: オウム病 1例(推定感染源: インコ)

つつが虫病 2例(岩手県1例、秋田県1例)

レジオネラ症 6例(50代3例、60代1例、70代2例)

A型肝炎 2例(推定感染地域: 国内1例、不明1例)

5類感染症: アメーバ赤痢 6例

推定感染地域: すべて国内

推定感染経路: 経口1例、性的接触2例(異性間1例、同性間1例)、不明3例

ウイルス性肝炎 5例

B型2例(推定感染経路: 性的接触(異性間)1例、不明1例)

C型3例(推定感染経路: いずれも不明)

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例(70代)

後天性免疫不全症候群 15例(無症候10例、AIDS 4例、その他1例)

推定感染経路: 性的接触10例(異性間1例、同性間9例)、不明5例

推定感染地域: 国内11例、タイ/クウェート1例、不明3例

ジアルジア症 1例(推定感染地域: 国内)

梅毒 2例(早期顕症1例、無症候1例)

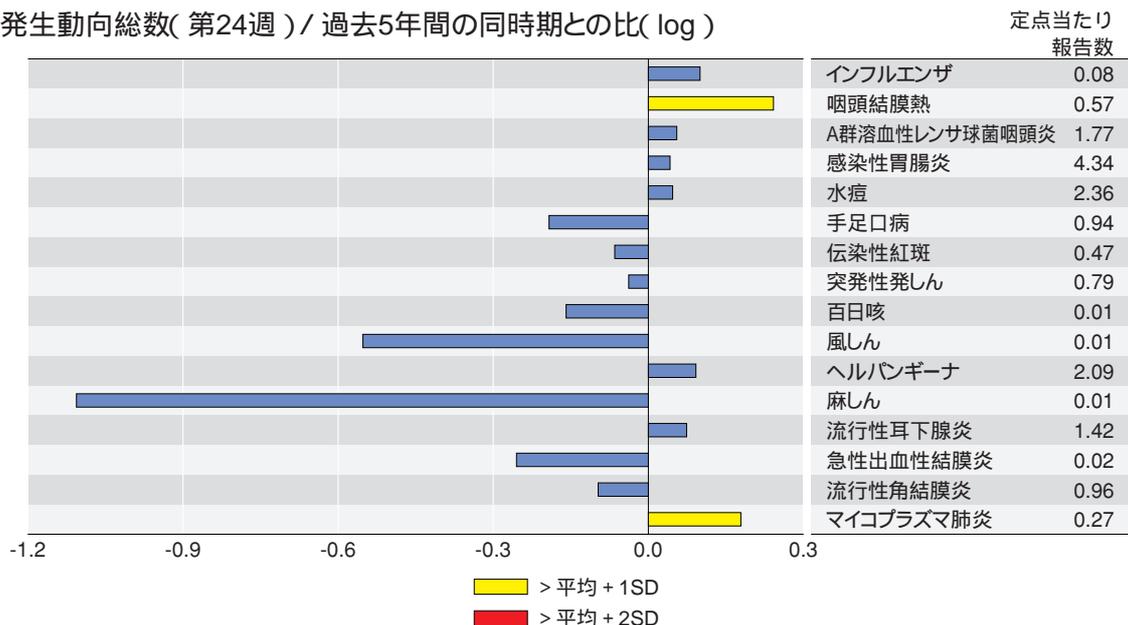
破傷風 4例(50代1例、60代1例、70代2例)

(補)他に、報告遅れとして、E型肝炎1例(推定感染地域: 国内、推定感染源: 不明)、髄膜炎菌性髄膜炎1例(50代)、急性脳炎5例(A型インフルエンザウイルス1例(0歳)、ペニシリン耐性肺炎球菌1例(60代)、病原体不明3例(4歳、40代、50代))の報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

発生動向総数(第24週) / 過去5年間の同時期との比(log)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

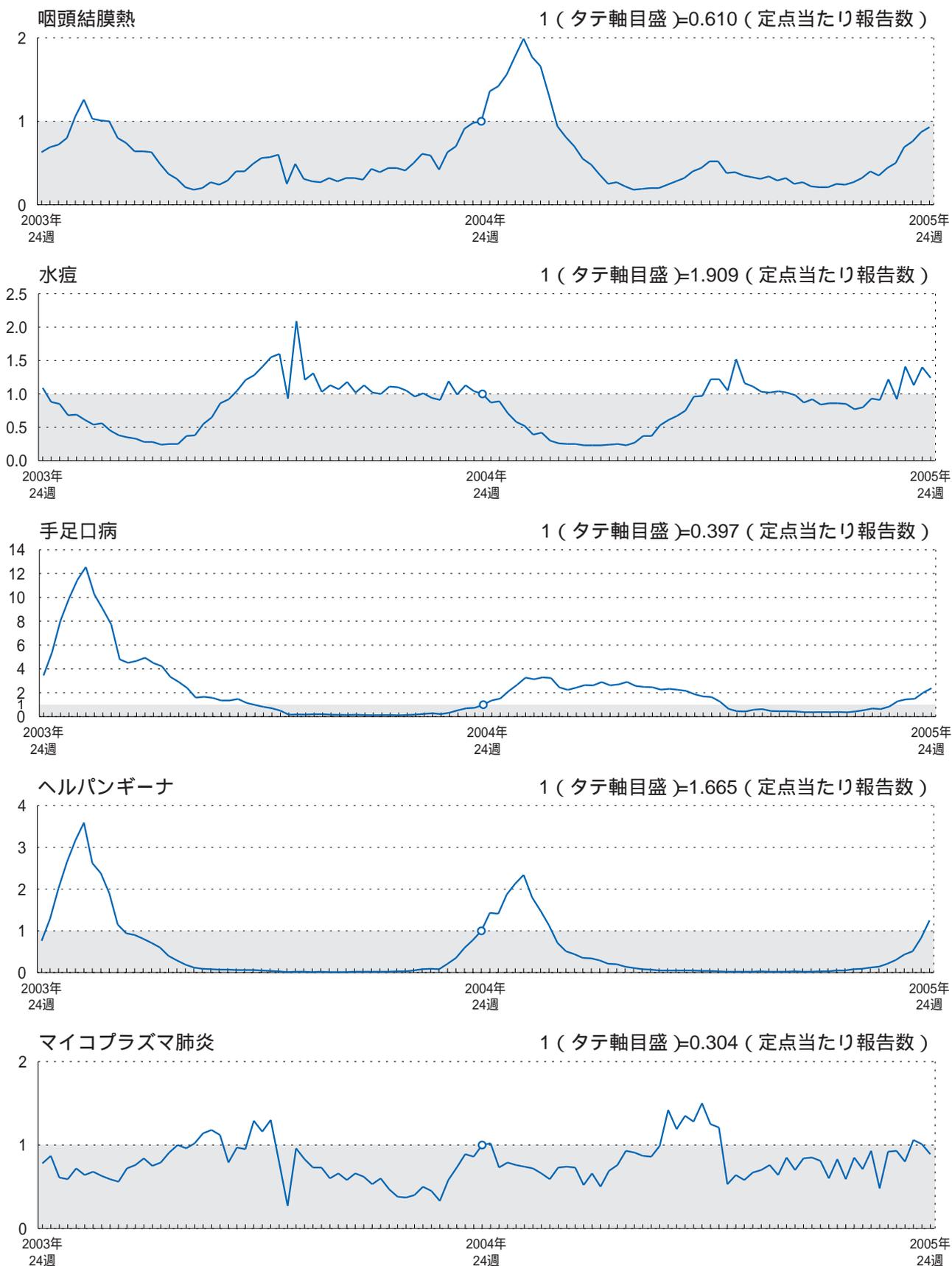
インフルエンザ定点報告疾患 : 定点当たり報告数は減少した。都道府県別では沖縄県(1.78)、島根県(0.49)、宮城県(0.33)が多い。

小児科定点報告疾患 : 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第18週以降、増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では石川県(1.9)、福岡県(1.5)、福井県(1.3)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続して減少した。都道府県別では山口県(3.2)、北海道(2.7)、山形県(2.7)、宮崎県(2.7)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続して減少した。都道府県別では福井県(8.5)、福島県(6.7)、大分県(6.5)が多い。水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では長野県(4.0)、山形県(3.9)、埼玉県(3.6)が多い。手足口病の定点当たり報告数は第18週以降、増加が続いている。都道府県別では沖縄県(7.2)、広島県(4.6)、福島県(2.3)、山口県(2.1)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福岡県(1.68)、佐賀県(1.04)、神奈川県(0.97)、福島県(0.94)が多い。百日咳の定点当たり報告数は微増した。都道府県別では広島県(0.08)、栃木県(0.07)が多い。風しんの定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では岐阜県(0.08)、和歌山県(0.07)、岩手県(0.05)が多い。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第12週以降、一貫して増加が続いている。都道府県別では富山県(9.8)、三重県(7.9)、愛知県(3.8)、岐阜県(3.7)、熊本県(3.6)が多い。麻しんの定点当たり報告数は増加した。都道府県別では福井県(0.05)、鳥取県(0.05)、熊本県(0.04)が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では石川県(4.0)、福井県(2.7)、広島県(2.6)、佐賀県(2.6)が多い。RSウイルス感染症は、ゼロ報告を含めて32都道府県から19例の報告があり、報告数は減少した。年齢別では、1歳以下が全体の63%を占めている。

基幹定点報告疾患 : マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では石川県(1.8)、山口県(1.4)、埼玉県(1.2)、群馬県(1.2)が多い。

図. 主要疾患の過去2年間の週別定点当たり報告数の動き(第24週)

2004年第24週の定点当たり報告数を1として各週の報告数値を換算し、主要疾患の過去2年間の増減を表している。



5月コメント

性感染症について(6月13日集計分) 性感染症定点数: 925

2005年5月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が3.09(男1.35、女1.74)、性器ヘルペスウイルス感染症が0.93(男0.37、女0.56)、尖圭コンジローマが0.58(男0.33、女0.25)、淋菌感染症が1.33(男1.10、女0.23)で、4疾患のうち、男性では性器クラミジア感染症および淋菌感染症、女性では性器クラミジア感染症が多かった(図1)。前月に比べると、横ばいからやや上昇したものが多い(28～31ページ「グラフ総覧」参照)。過去5年間の同時期と比較すると、性器クラミジア感染症および淋菌感染症は、男女共に平均 - 1標準偏差(SD)を下回っていた。一方、性器ヘルペスウイルス感染症は女性で、尖圭コンジローマは男性で、平均 + 1SDを超えていた(図2)。

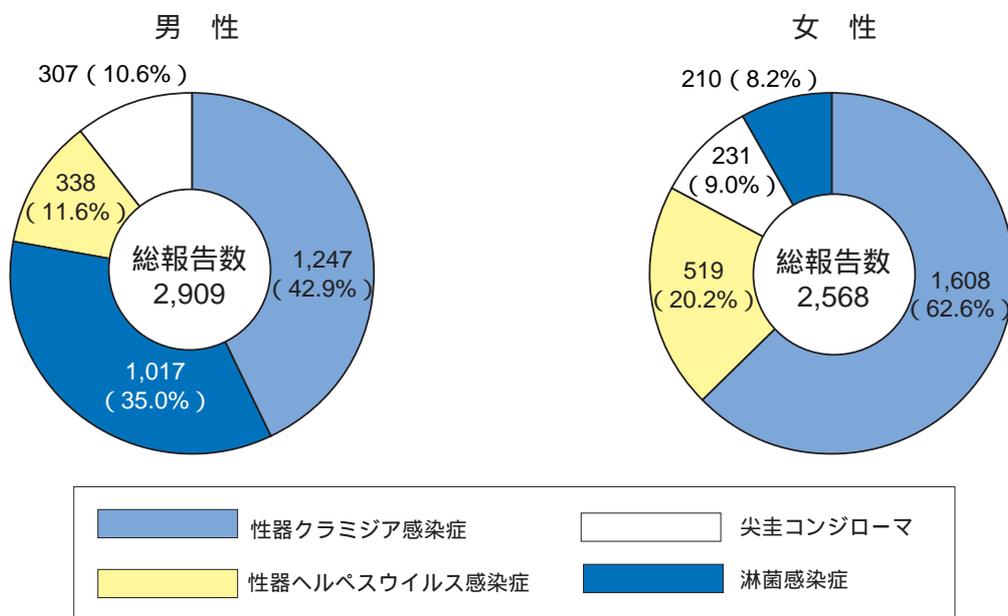
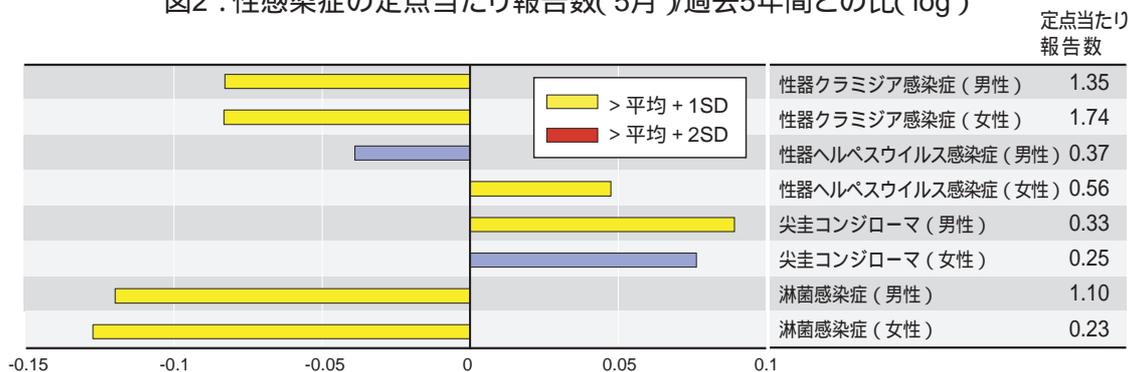


図1. 各性感染症が総報告数に占める割合(5月)

図2. 性感染症の定点当たり報告数(5月)過去5年間との比(log)



当該月と過去5年間の平均(過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均)の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

定点当たり報告数を年齢階級別・男女別に比較すると(図3)、いずれの疾患でもピークは20～29歳にあったが、性器ヘルペスウイルス感染症では50代以降の高年齢層からの報告も少ない。淋菌感染症では男性の占める割合が高いが、他の3疾患では若年齢層で女性の報告者数の方が多い。

感染症法が施行された1999年4月以降について、若年齢層(15～29歳)での各性感染症の定点当たり報告数を月別・男女別に図4に示した。尖圭コンジローマ以外は、夏季シーズンに向けて、前月よりやや増加している。

注：本発生動向調査で得られる性感染症患者報告数および解析結果は、現在の定点の構成に基づく制限のもとに解釈される必要がある。詳細はIDWR週報2000年第46号(10月報) 4ページの説明を参照されたい。

図3. 性感染症の年齢階級別・性別グラフ(5月)

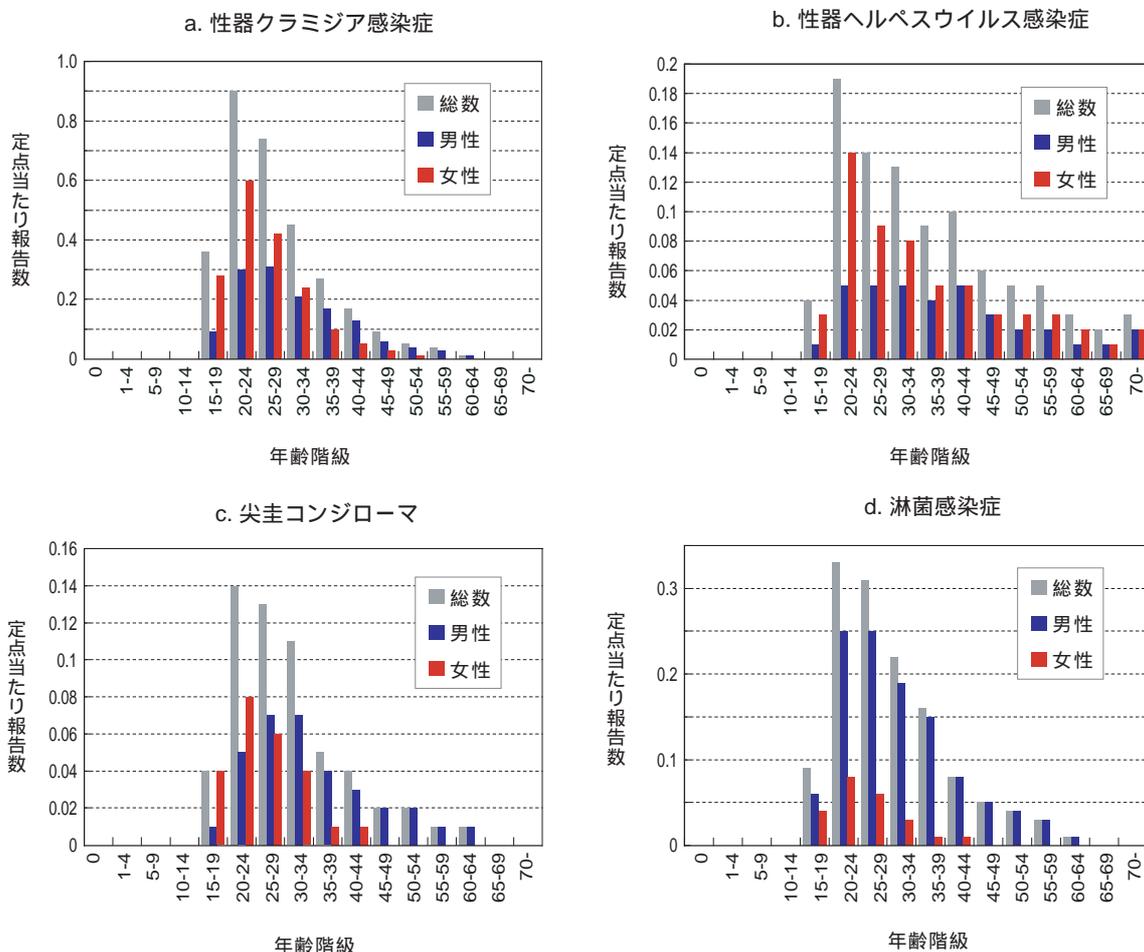
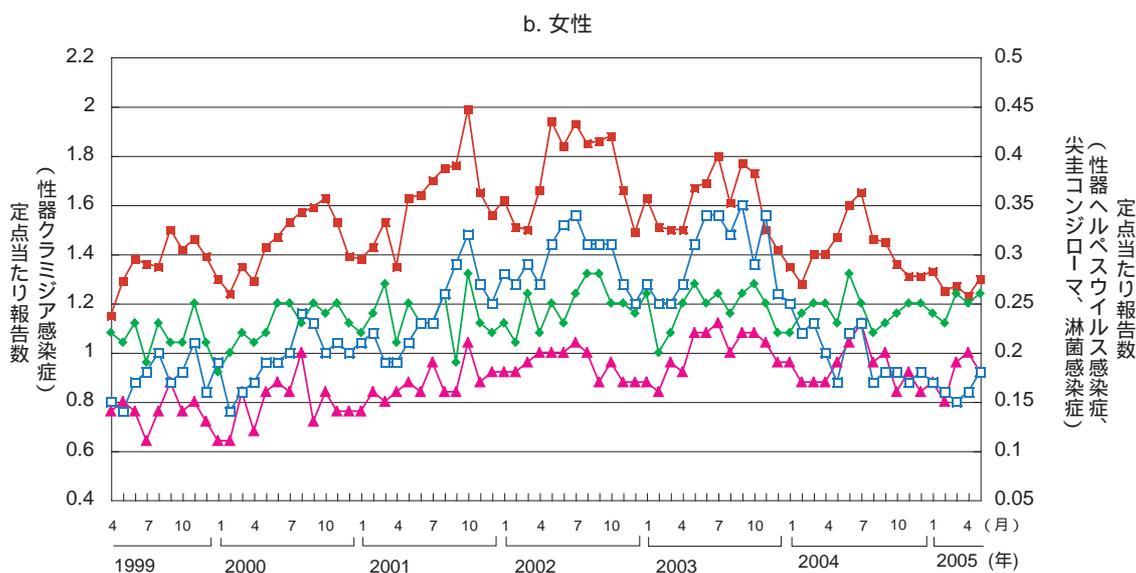
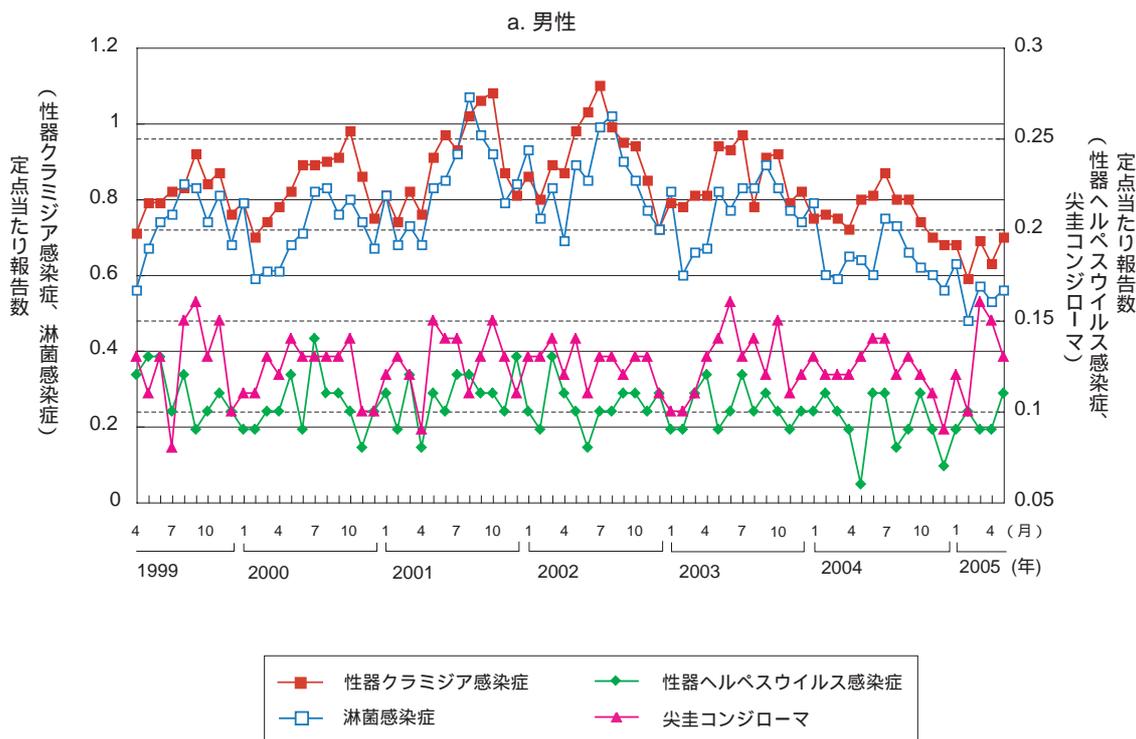


図4 . 1999年4月以降の性感染症の月別定点当たり報告数(15～29歳)



薬剤耐性菌感染症について(6月13日集計分)

5月の定点(基幹定点)総数: 470

[定点当たり報告数]

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

3.76(前月: 3.97、前年同月: 3.38)

定点当たり報告数は、例年年間を通してほぼ一定である。本年5月は前月より微減したが、過去6年間の同月との比較では、最も多かった。

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

1.34(前月: 1.20、前年同月: 1.32)

定点当たり報告数は、例年春から初夏にかけて(4～6月)と冬(11、12月)に多く推移しているが、昨年(2004年)は1～6月までほぼ同数で推移した。本年は2003年以前と同様に4月に増加が認められ、5月もさらに増加した。過去6年間の同月との比較では、2003年、2001年に次いで多かった。

薬剤耐性緑膿菌感染症

0.08(前月: 0.07、前年同月: 0.09)

定点当たり報告数は、例年一年の前半が後半に比してわずかに少ないが、年間を通じてほぼ一定である。本年5月は2カ月連続して減少し、過去6年間の同月との比較では1999年の次に少なかった。

[年齢階級別]

MRSA感染症...高齢者に多く、65歳以上が全体の73%(70歳以上が64%)を占めている(図1)。

PRSP感染症...小児に多く、10歳未満が全体の72%(5歳未満が67%)を占めている。また高齢者にも多く、65歳以上が全体の16%(70歳以上が15%)を占めている(図2)。

薬剤耐性緑膿菌感染症...高齢者に多く、65歳以上が全体の79%(70歳以上が71%)を占めている(図3)。

[性別] 女性を1として算出した男/女比)

MRSA感染症...1.7/1

PRSP感染症...1.4/1

薬剤耐性緑膿菌感染症...1.1/1

[都道府県別]

MRSA感染症...定点当たり報告数は香川県(9.0)、富山県(7.8)が多い。

PRSP感染症...定点当たり報告数は千葉県(14.9)、富山県(7.4)が多い。

薬剤耐性緑膿菌感染症...定点当たり報告数は富山県(0.8)が多い。

図1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



図2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

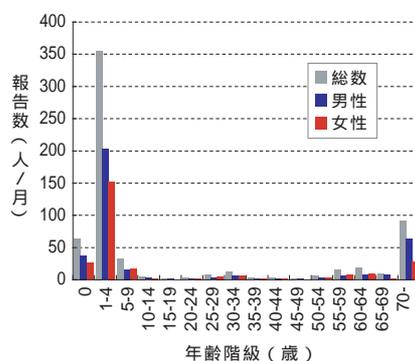
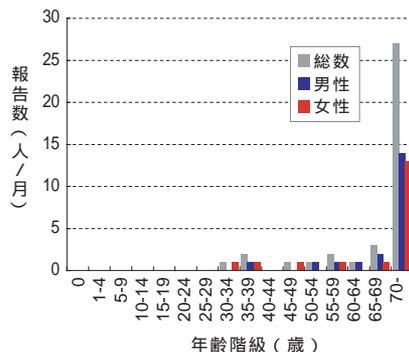


図3. 薬剤耐性緑膿菌感染症



結核サーベイランス月報(6月23日集計分)

5月の新登録患者数は2,326人(男性1,516、女性810人)で、このうち活動性肺結核患者は1,836人(うち喀痰塗抹陽性者は892人)であった。都道府県・政令指定都市別の新登録患者数は、東京都(294人)、大阪府(大阪市を除く)143人、大阪市(136人)、愛知県(名古屋市を除く)97人、埼玉県(さいたま市を除く)92人が多い。

また、別掲により集計されているマル初者数*は280人であった。

*マル初者...結核の感染が強く疑われるが発病はしておらず、発病予防のための内服を行っている者。

詳しいコメントは、結核研究所の結核発生動向調査結果報告(<http://www.jata.or.jp/tbmr/tbmr.htm>)をご覧ください。



注目すべき感染症

腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症はベロ毒素(Verotoxin=VT)を産生する大腸菌、すなわち腸管出血性大腸菌による腸管感染症である。大腸菌は多くの血清型に分類されており、そのうちVT産生性のもは数十種類に及ぶ。わが国ではO157が最も多く、次いでO26、O111が多い。本症は感染症法の三類感染症として、患者及び無症状病原体保有者の届け出が診断したすべての医師に義務づけられている。

2005年の報告数は第20週に50例を超えた後、徐々に増加し、第23週には大分県の福祉施設での集団発生なども影響して100例を超えた(図1)。第24週の報告数は77例で、第24週までの累積報告数は659例(2002年702例、2003年514例、2004年676例)であり、現在までのところ、例年に比べて特に多いというわけではない。

第24週に報告の多かった都道府県は山口県(14例)、大分県(12例)、宮崎県(7例)で(図2)、大分県からの報告の多くは先週に続き、福祉施設での集団発生によるものである。累積報告数では大分県(69例)、宮城県(42例)、大阪府(42例)、愛知県(40例)、福岡県(40例)が多い。

第24週に報告された77例のうち、年齢階級別(10歳毎)では相変わらず0～9歳(36例)が最も多く、全体の約半数を占め、特に0～4歳(25例)が多かった。また、有症状者は46例(59.7%)で、無症状病原体保有者は31例であった。無症状病原体保有者は、食品産業従事者の定期検便によって発見される場合もあるが、多くは探知された患者と食事を共にした者や、接触者の調査などによって発見される場合が多い。また、溶血性尿毒症症候群(HUS)が5例報告され、累積では11例となったが、年齢は10歳未満が7例で(うち、5歳未満は5例)、10代2例、50代1例、70代1例であった。今年に入ってから感染症法の元での死亡例の報告はないが、最近北海道で死亡例が報道されている。

血清型・毒素型別では、第24週はO157 VT1・VT2(21例)、O26 VT1(21例)、O157 VT2(19例)の順に多く、累積報告数では、O157 VT1・VT2(224例)、O157 VT2(162例)、O26 VT1(134例)の順に多かった。

今後本症の発生が増加する盛夏に向かうが、実際、すでに施設などにおける集団発生がみられているので、十分な警戒が必要である。食品の取り扱いには十分注意して食中毒の予防を徹底するとともに、手洗いの励行などにより、ヒトからヒトへの二次感染を予防することが大切である。

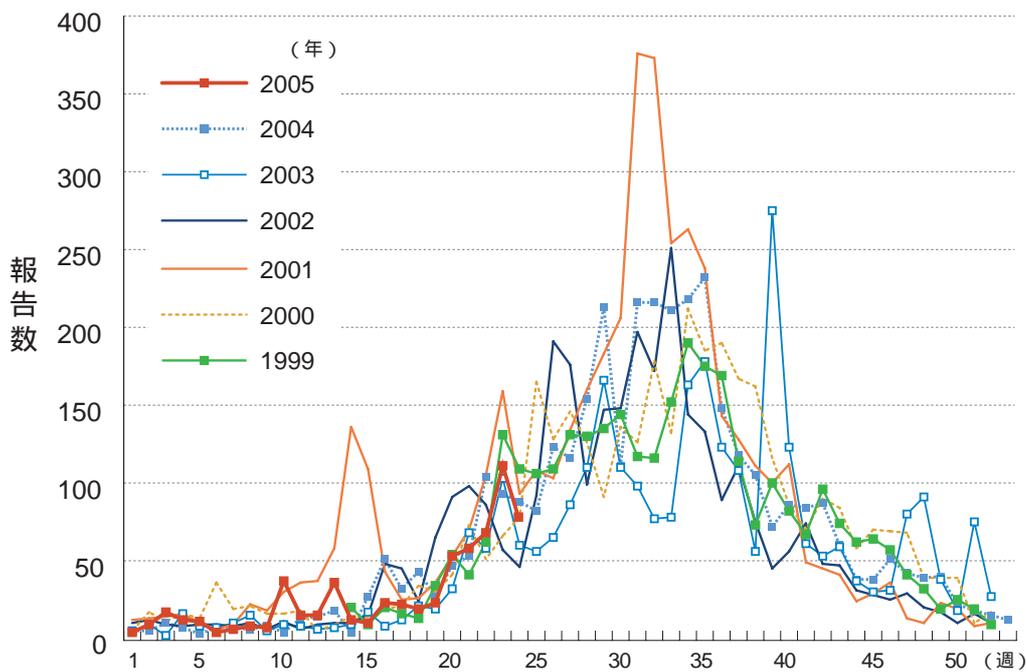


図1. 腸管出血性大腸菌感染症(無症状病原保有者含む)の年別・週別発生状況

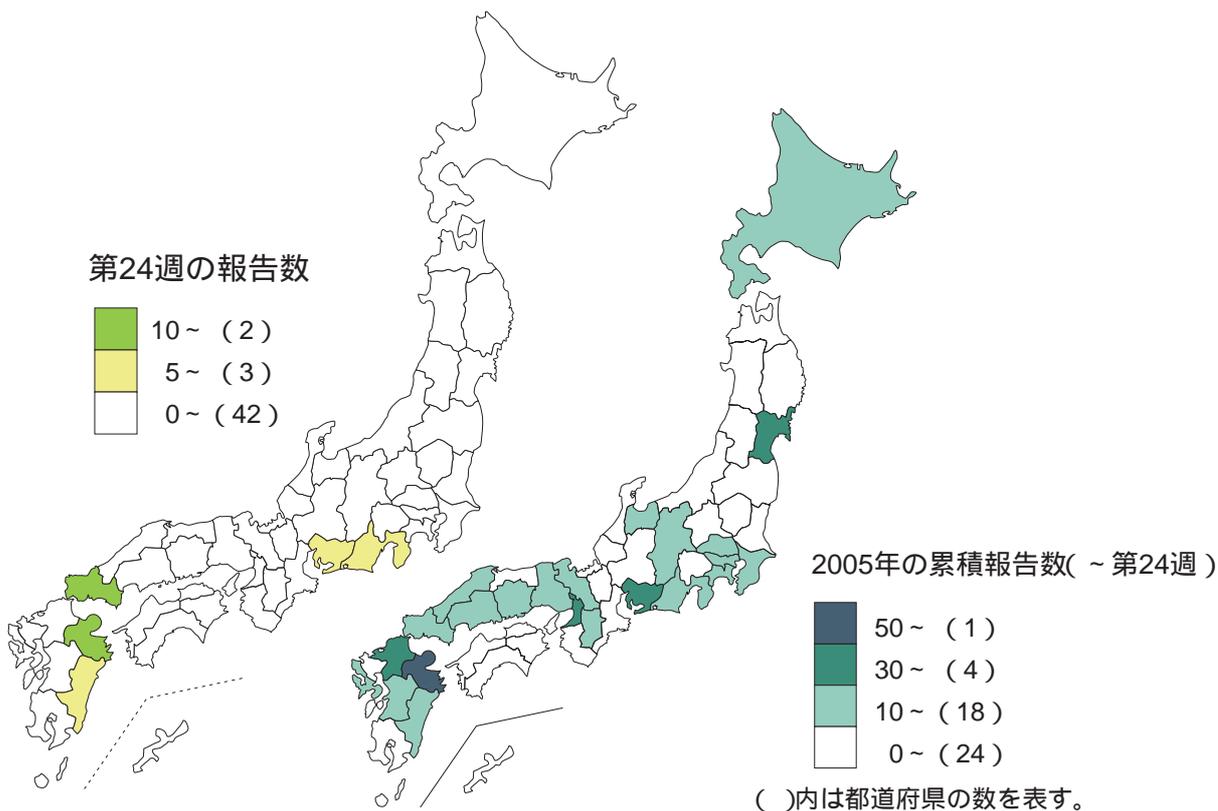


図2. 腸管出血性大腸菌感染症(無症状病原体者含む)の都道府県別発生状況

無菌性髄膜炎

無菌性髄膜炎とは、髄液を用いた通常の塗抹染色検査および一般細菌培養検査にて病原体が検出されない髄膜炎を意味するため、多種多様の病原体が含まれる疾患群である。従って、その発生は必ずしも一定の疫学パターンをとるものではない。しかし、大半がウイルスを原因とするものであるため、臨床現場においては、一般的にウイルス性髄膜炎を念頭において語られることが多い。

臨床症状については、エンテロウイルス属によるものを代表としてあげると、通常は発熱、頭痛、悪心・嘔吐で発症する。発熱は38～40℃で、症例により様々であるが5日間程度持続し、時に二相性となることがある。治療は基本的には対症療法であり、脱水に対して補液が必要となることが多い。また、絶えず細菌感染症の可能性も考える必要があるため、通常は入院加療が必要となる。結核、リケッチアなどのウイルス以外の病原体によるものでは、病原体特異的な治療が必要である。また、流行性耳下腺炎の3～10%に無菌性髄膜炎を合併するとされている。ムンプスウイルスが原因の場合は基本的には予後良好であるが、予後不良の脳炎や難聴の発生に注意が必要である。

基幹定点からの報告によると、毎年9歳以下の小児が発症者の70%前後を占めている(図1)。分離されるウイルスの多くはエンテロウイルス属であり(図2)、基本的な流行パターンはこのウイルス属の流行状況を反映したものである。従って、毎年夏季に報告数が増加し、そのピークは第30週前後である(図3)。7月に入って、今後エンテロウイルスを原因とする感染症がさらに増加する時期となるが、同ウイルスによる無菌性髄膜炎の増加にも注意が必要である。

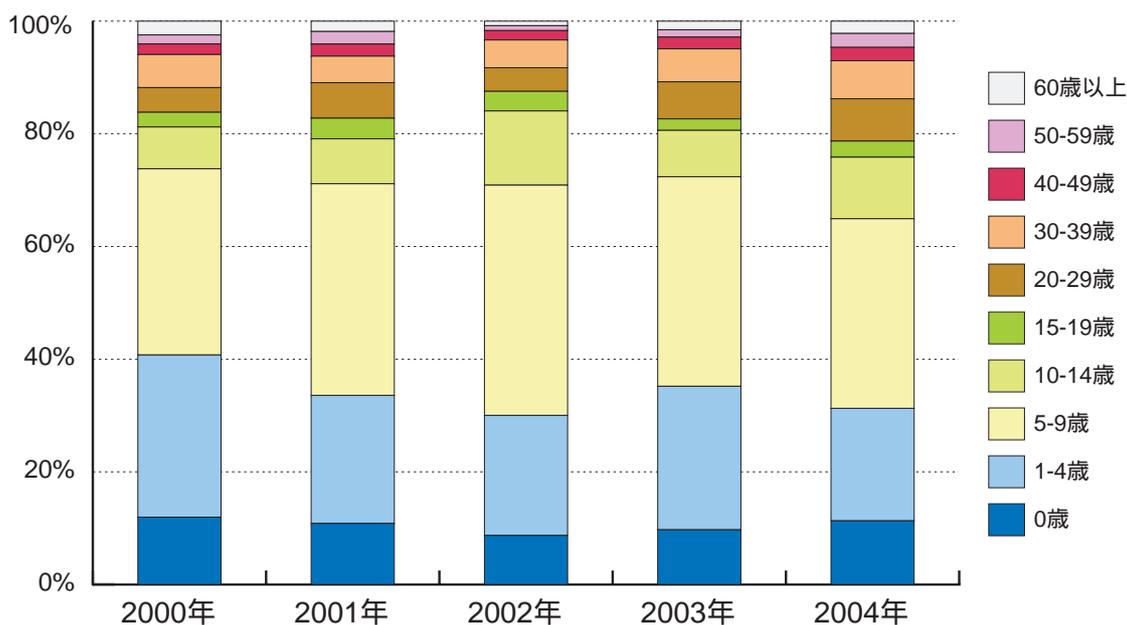


図1. 無菌性髄膜炎報告症例の年別・年齢別割合(2000～2004年)

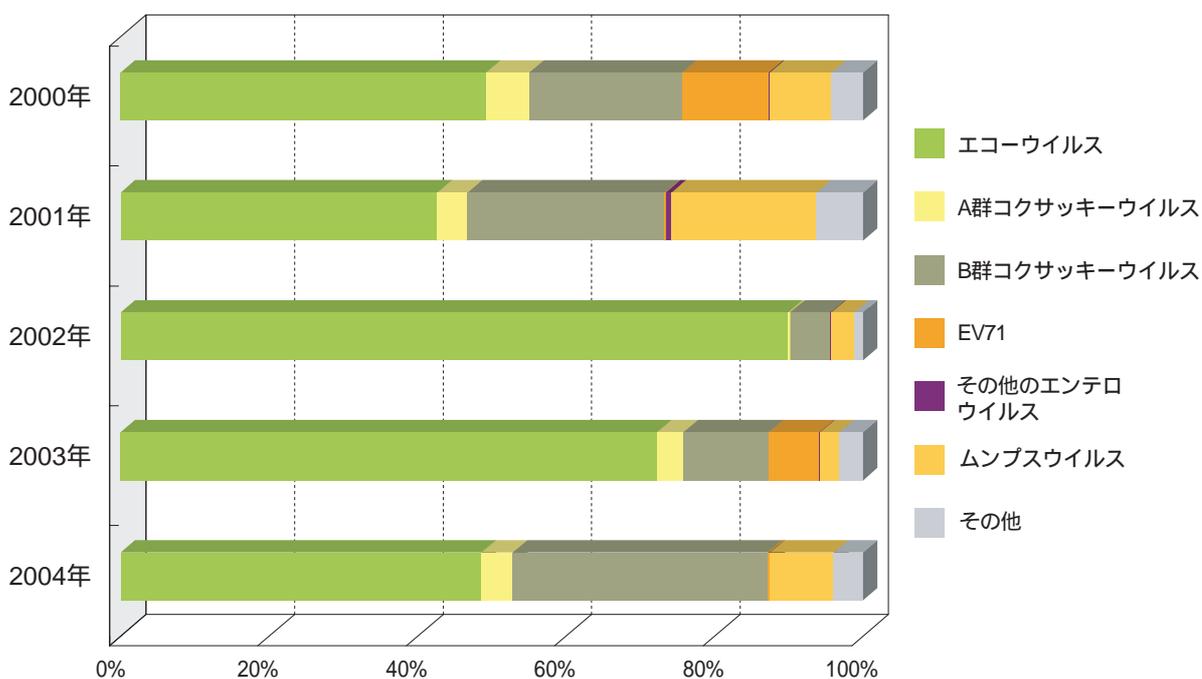


図2. 無菌性髄膜炎症例からの年別ウイルス分離状況

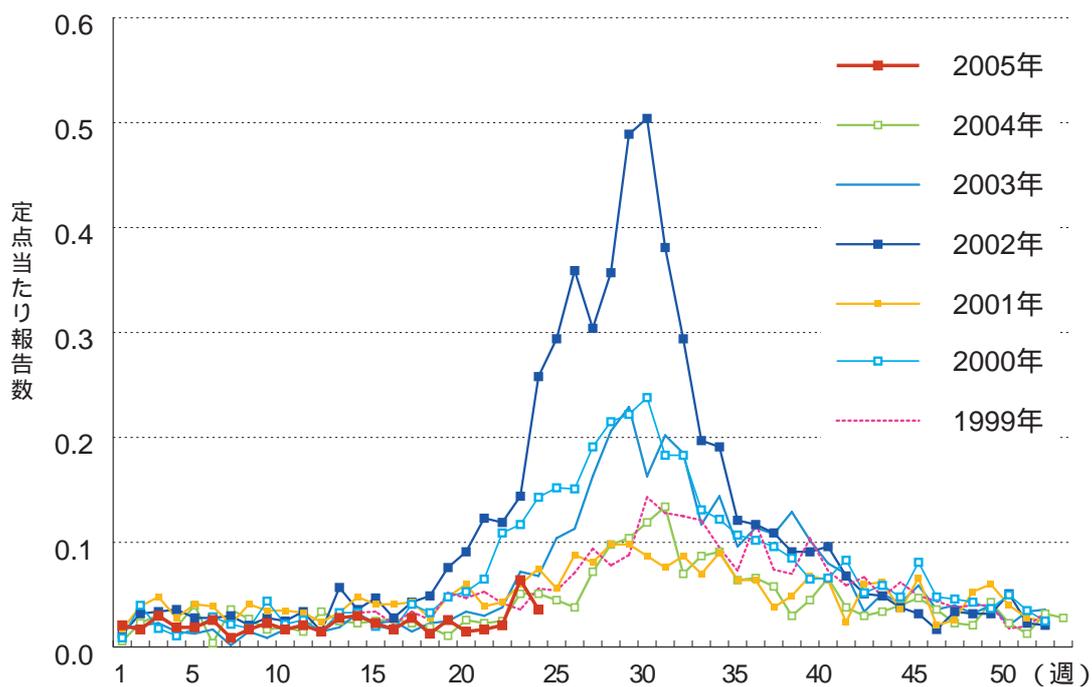


図3. 無菌性髄膜炎の年別・週別発生状況(1999-2005年)



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2005年6月24日現在報告分)

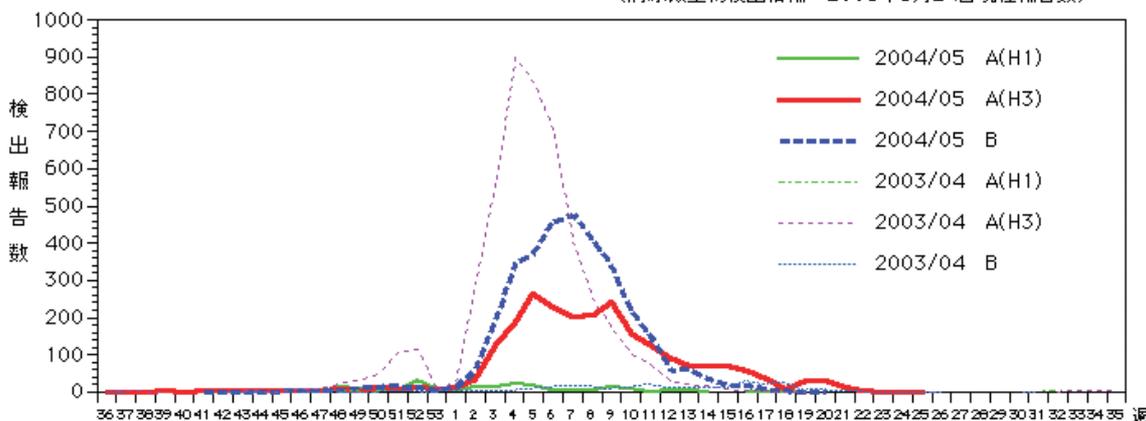
インフルエンザウイルス 2005年第19週(5/9～)以降

2004/05シーズンはB型が主流となったが、第12週以降、AH3型の報告数がB型の報告数を上回っている。第19～25週のAH3型の報告数は29、30、13、3、1、1、1の計78件で、第19～20週には大阪府から児童養護施設内集団発生が報告されている(本号17ページ速報記事参照)。また、第22週に山形県、新潟県、愛知県で各1件、第23週に愛媛県で1件、第24週と第25週に沖縄県で各1件の検出が報告されている。B型は第19週と第20週に山形県から各1件報告され、AH1型も第19週に岩手県から1件報告されている。

2004/05シーズン(2004年9月1日～)の累積報告数はAH1型180件(A/H1N1型6件を含む)、AH3型2,340件(A/H3N2型118件を含む)、B型3,302件となり、総検出数では2003/04シーズン(AH1型5件、AH3型4,786件、B型292件)を上回っている。

週別別型インフルエンザウイルス分離・検出報告数の推移、2004/05シーズン

(病原微生物検出情報：2005年6月24日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。

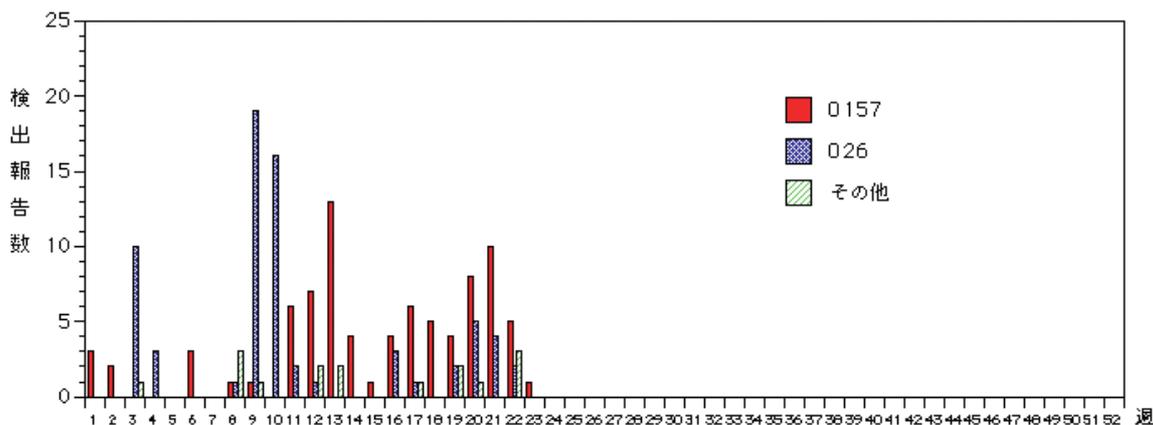


Infectious Agents Surveillance Report

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2005年

2005年の検出総数は169件で、O157が84件、O26が69件、その他の血清型が16件報告されている。O157は第11～13週に熊本県(IDWR第23週号速報記事参照)、第13～14週に富山県からいずれも飲食店での集団発生事例が報告され、O26は第3週に島根県(IDWR第21週号速報記事参照)、第9～10週に宮城県(IDWR第20週号速報記事参照)から、ともに保育所での集団発生事例が報告されている。

週別 Verotoxin産生性大腸菌検出報告数、2005年 (病原微生物検出情報: 2005年6月24日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report



<通知> 平成17年度インフルエンザHAワクチン製造株の決定について

薬食発第0609003号

平成17年6月9日

国立感染症研究所長殿

厚生労働省医薬食品局長

生物学的製剤基準(平成16年3月30日厚生労働省告示第155号)の規定にかかる平成17年度のインフルエンザHAワクチン製造株について、下記のとおり決定したので通知する。

記

A型株

A / ニューカレドニア / 20 / 99(H1N1)

A / ニューヨーク / 55 / 2004(H3N2)

B型株

B / 上海 / 361 / 2002

(IASR 2005年7月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)

5月中旬に見られたインフルエンザ集団発生例 - 大阪府

2005(平成17)年5月中旬に、和泉保健所管内の児童養護施設においてインフルエンザ様疾患の集団発生が認められ、患児うがい液よりAH3型インフルエンザウイルスを分離したので報告する。

大阪府においては、今冬は2005年第4週から定点当たりのインフルエンザ患者報告数が増加し、第8、9週にピークを迎えた。その後、第10週より患者数は漸減し、第17週には定点当たりの患者報告数は1以下となった。分離ウイルスはB型が主流で、分離のピークは患者報告と一致していた。一方AH3型については大きな流行の形態をとらず、小さな分離のピークを第8、9週に認めたが、散発的な発生は第22週まで持続した(2005年6月15日現在)。

当該施設では初発の4月29日から5月12日まで、発熱を主訴とした新規患児が1～2名/日で発生し、13日以降は6～8名/日と急増した。14日までに入所児52名中28名、スタッフは21名中6名が罹患した。翌15日に休日診療所を受診した1名が、迅速診断キットによりインフルエンザA型と診断された。その翌日にも、医療機関を受診した11名のうち8名がキットによりインフルエンザA型と診断されたため、インフルエンザの集団発生として届けられ、当所に15検体が搬入された。検体はMDCK細胞に接種され、初代培養で5検体、2代培養で1検体に細胞変性効果(CPE)を認めた。分離ウイルスについては、感染研から配布されたインフルエンザ検査キットを用いてHIテストを実施した(0.7%ヒトO型血球使用)。その結果、このウイルスはAH1型およびB型抗血清に<10、A/Panama/2007/99(H3N2)に対しては20(ホモ価2,560)を示したが、A/Wyoming/03/03(H3N2)に対しては640～2,560(ホモ価2,560)を示したので、今回分離されたウイルスはAH3型インフルエンザウイルスと同定した。なお、入所児は全員、今シーズンのインフルエンザワクチンの接種を2回受けていた。

大阪府では、昨年(2004年)非流行期である9月下旬～10月上旬にインフルエンザによる学級閉鎖を経験している。今シーズンのように明瞭なピークをもたずにAH3型が流行し、散発的な集団発生の原因となることは珍しい。府内定点よりAH3型インフルエンザウイルスの分離は続いており、今後の非流行期においてもインフルエンザの動向には注意する必要があると思われる。

大阪府立公衆衛生研究所・感染症部

森川佐依子 宮川広実 加瀬哲男 奥野良信

(IASR 2005年7月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

鳥インフルエンザA(H5N1)に関する旅行者への通知

CDC/Travelers' Health 2005年6月20日 - 更新

6月17日付けWHO報告によれば、ベトナム保健省は新たな鳥インフルエンザA(H5N1)ウイルス感染患者4名を確認した。4名全員が生存している。2名は北部のハノイ市出身であり、3例目は近隣のHai Duong省、4例目は中央部のNghe An省出身である。今回の患者は、2004年12月以来ベトナムから報告されている、一連の散発的なH5N1型株感染者の最新の報告である。

CDCはWHOと情報交換を行っており、アジアでのH5N1型株流行状況を厳重に監視している。CDCはこれまで一般旅行者に対し、H5N1型株流行が発生している国々への渡航自粛は勧告していない。ヒトでのH5N1型感染の大部分は、感染した家禽との直接接触によって発生しているため、家禽やそれによって汚染された物の表面との接触を避けるべきである。また、非加熱の家禽や家禽製品(血液を含む)の摂食を避けるべきである。これまでのところ、H5N1型ウイルス感染患者から別の人への感染伝播は非常に稀で、感染伝播がひとりの人を超えてさらに広がったことはない。

H5N1型ウイルス感染に対するワクチンは開発中で、現在使用できるワクチンは存在しない。H5N1型ウイルスは抗ウイルス薬オセルタミビル、およびザナミビルに感受性である。詳細は下記ウェブサイト参照:

<<http://www.cdc.gov/flu/avian/outbreaks/asia.htm>>

家禽でのH5N1型株流行が発生している地域(カンボジア、中国、インドネシア、ラオス、マレーシア、タイおよびベトナム)を旅行する米国人は、感染を予防するため、従来から言われている対策のアドバイスを遵守すべきである。

旅行中の予防対策: 家禽、野鳥との接触を避ける、家禽が飼育されている施設などに立ち入らない、手洗いなど基本的な衛生習慣の励行。鳥肉の調理および摂食時の注意(生肉からの交叉汚染の防止、十分な加熱など)。

帰国後の注意点: 10日間の健康状態チェック、異常を確認した場合は、鳥インフルエンザに曝露された可能性のあることをあらかじめ電話で話してから、医療機関を受診すること。

インドネシアでのポリオ流行

WHO/CSR 2005年6月27日 - 更新

インドネシアでは2005年6月26日に新規ポリオ患者10名が確認され、患者数の累計は65名となった。今回の患者はWestern Java州とBanten州で発生した。

最も最近発病した患者は、2005年5月31日に麻痺を発症した。これは、5月31日～6月2日にかけて実施された予防接種モップアップキャンペーンの直前であった。この予防接種キャンペーンは、West Java州、Banten州、Jakarta州の5歳未満の小児640万人を対象とした。2回目の予防接種キャンペーンの計画がなされつつある(2005年6月28～29日)。

6月22日に、これまで患者発生がなくモップアップキャンペーン実施地区外であったCentral Java州のDemak地区から、患者1名が報告された。これを受けてCentral Java州の患者発生地区一

帯で、5歳未満の小児76,000人を対象とした大規模な集団予防接種が行われている。Central Java州は、2005年8月に開始予定の次段階の大規模予防接種キャンペーンに加えられる。

アフガニスタンでのコレラ流行

WHO/CSR 2005年6月21日

2005年5月26日～6月16日の間に、アフガニスタン保健省はカブール市で、急性水様性下痢症患者3,245名の発生を報告した。このうち777名が重症脱水の治療のため、入院した。検査が行われた便検体44件中30件で、コレラ菌 *Vibrio cholerae* が確認された。

WHOは保健省による流行対策実施を支援し、患者治療のためコレラ治療キットを送付した。

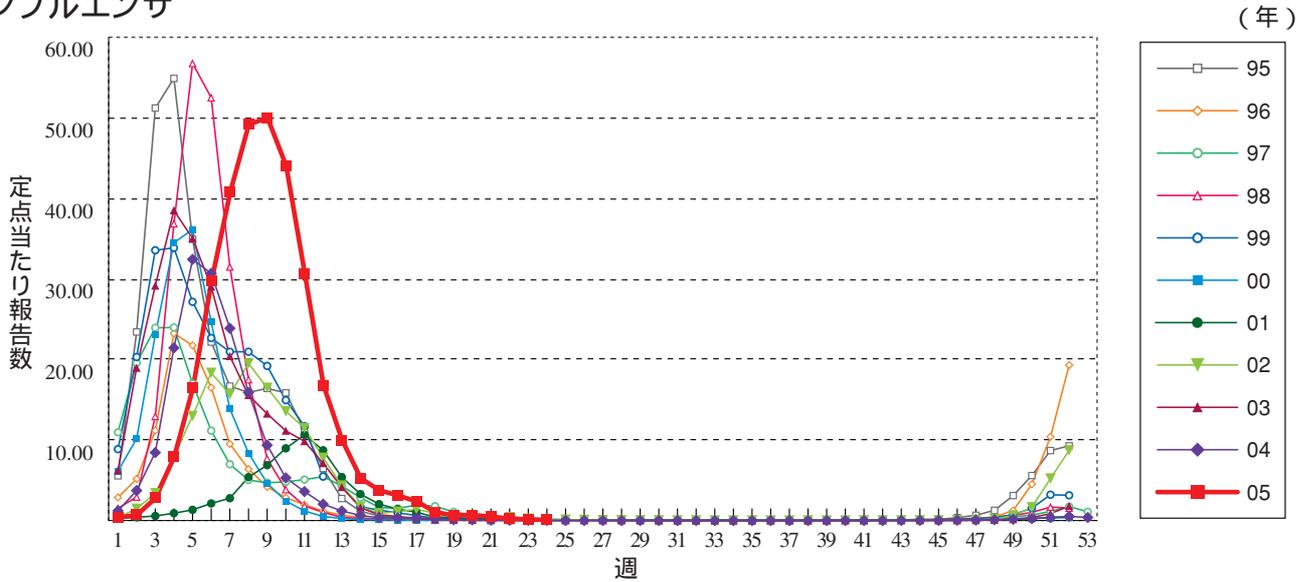


感染症の話

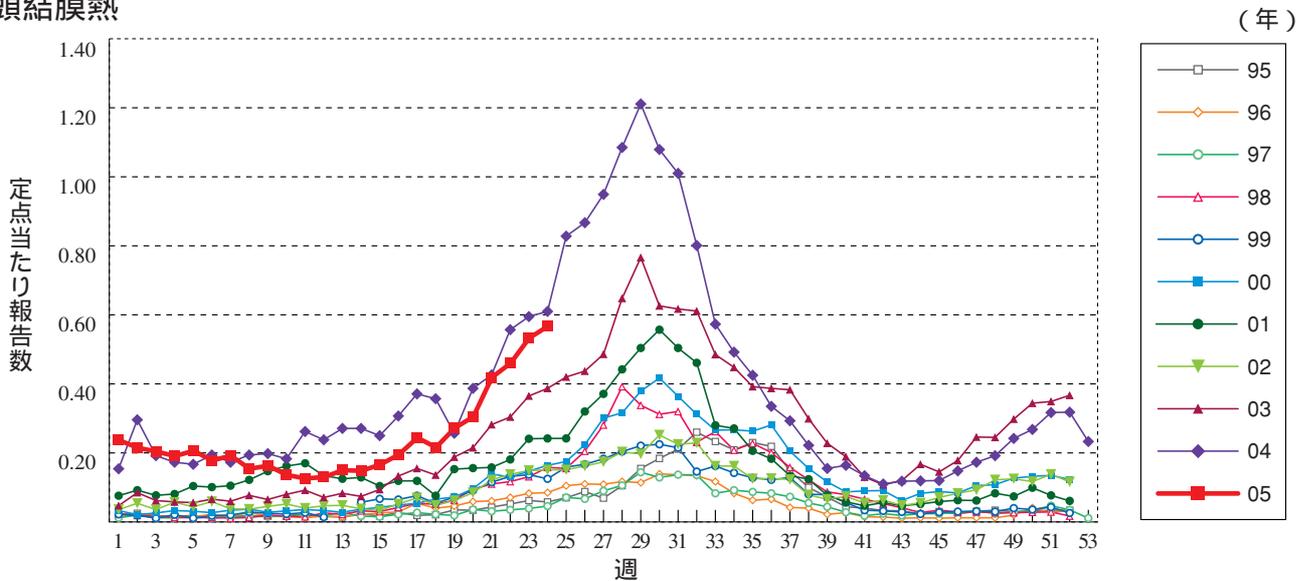
今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

グラフ総覧(24週)

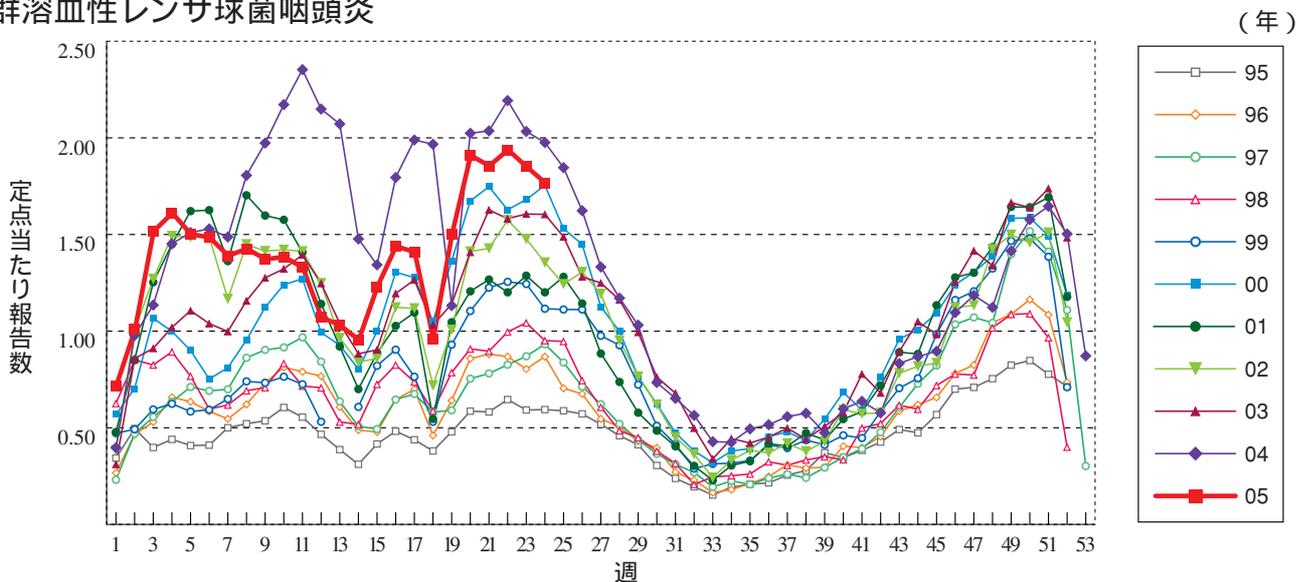
インフルエンザ



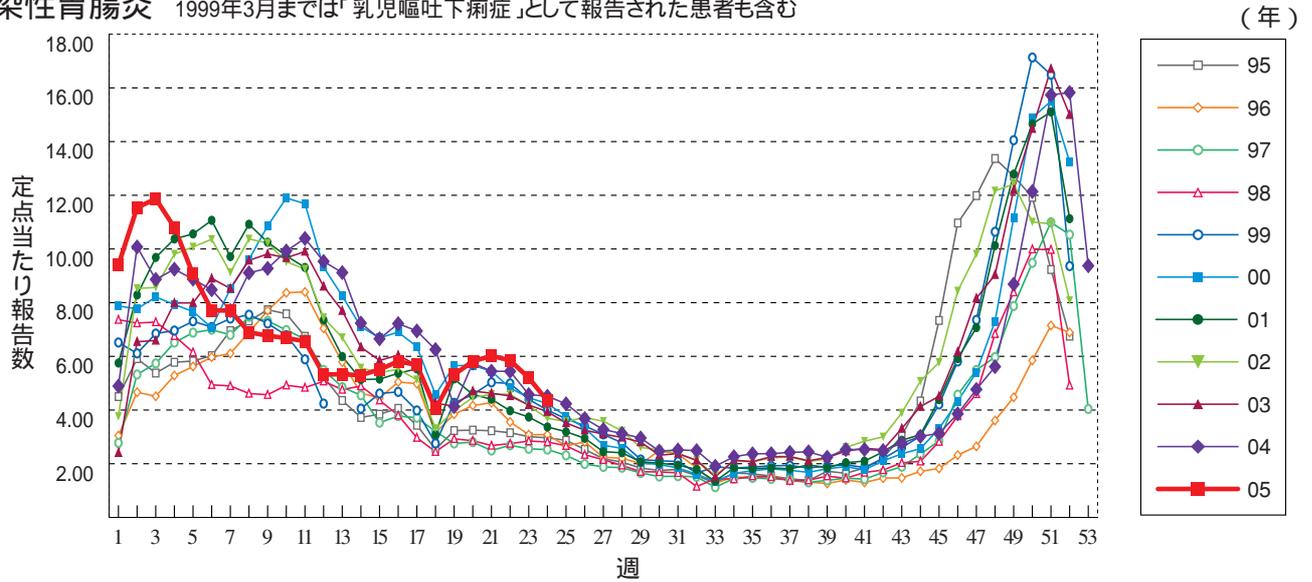
咽頭結膜熱



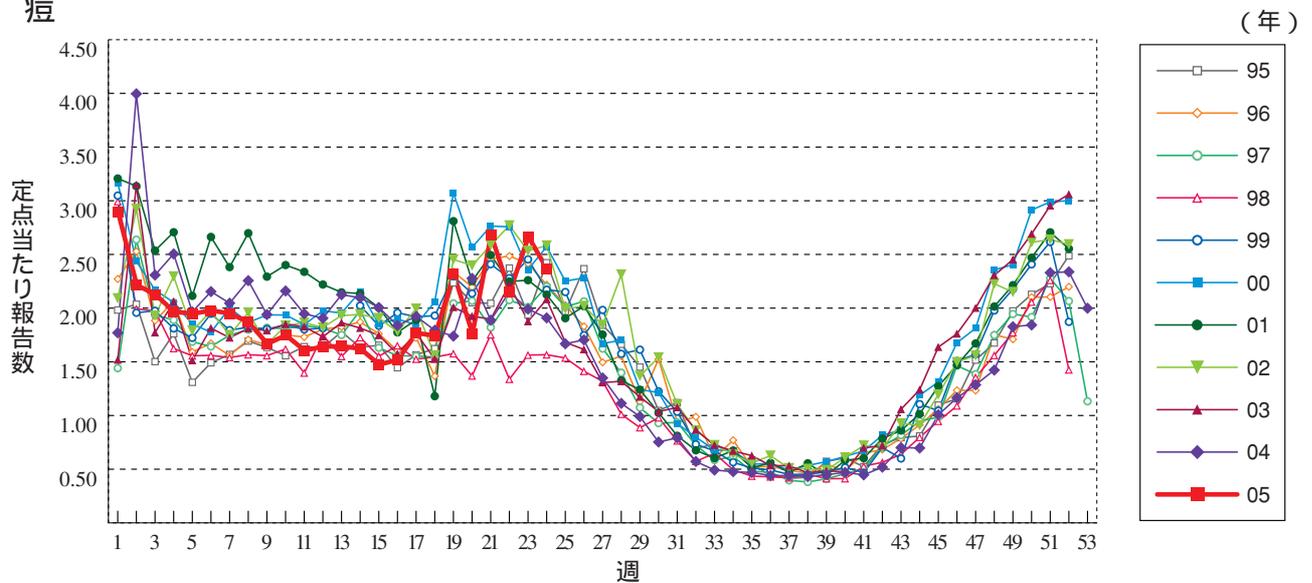
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



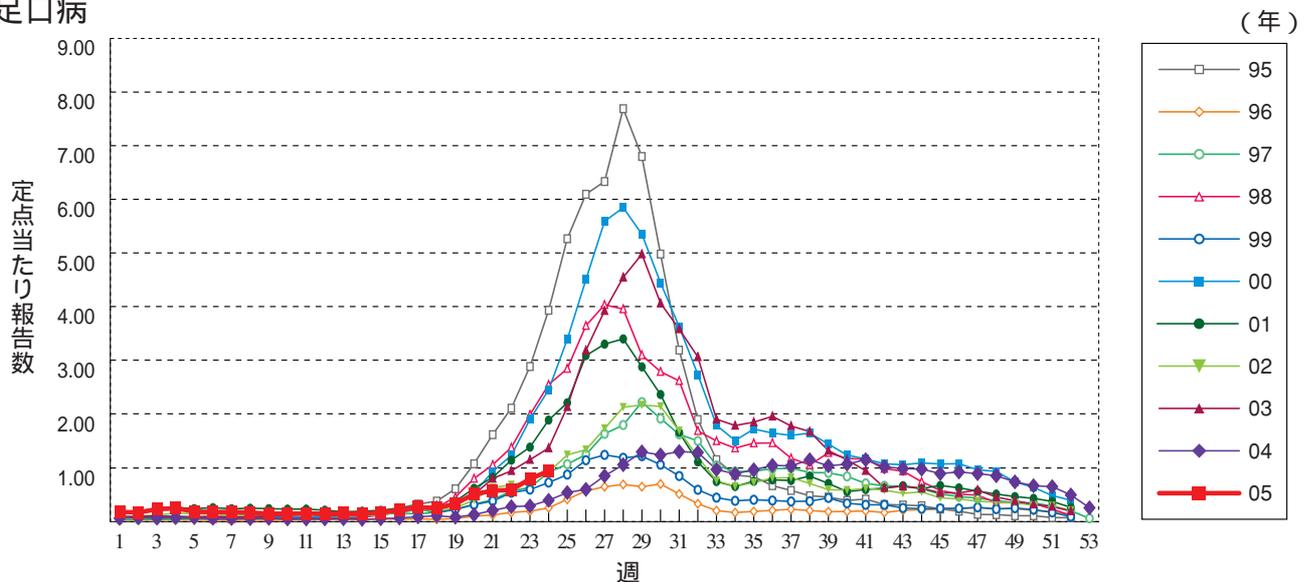
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



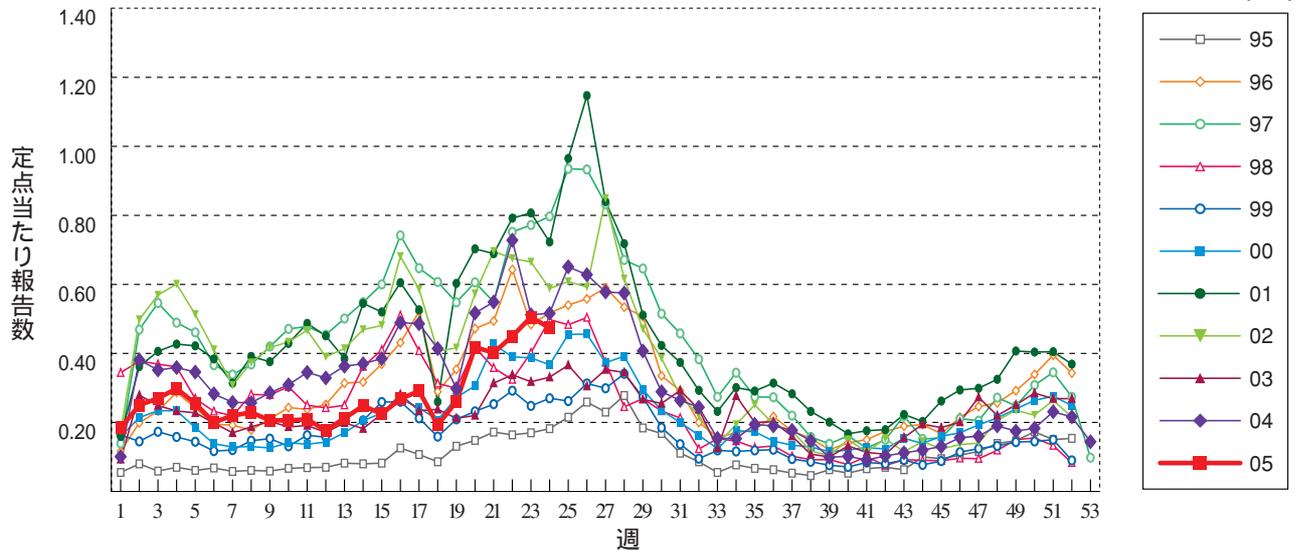
水痘



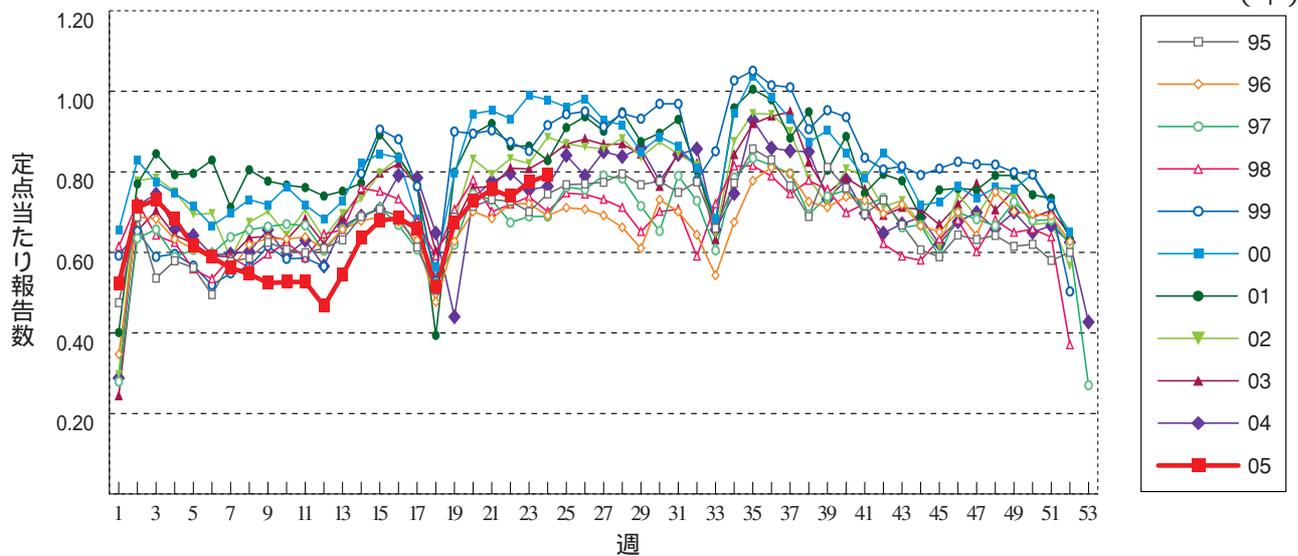
手足口病



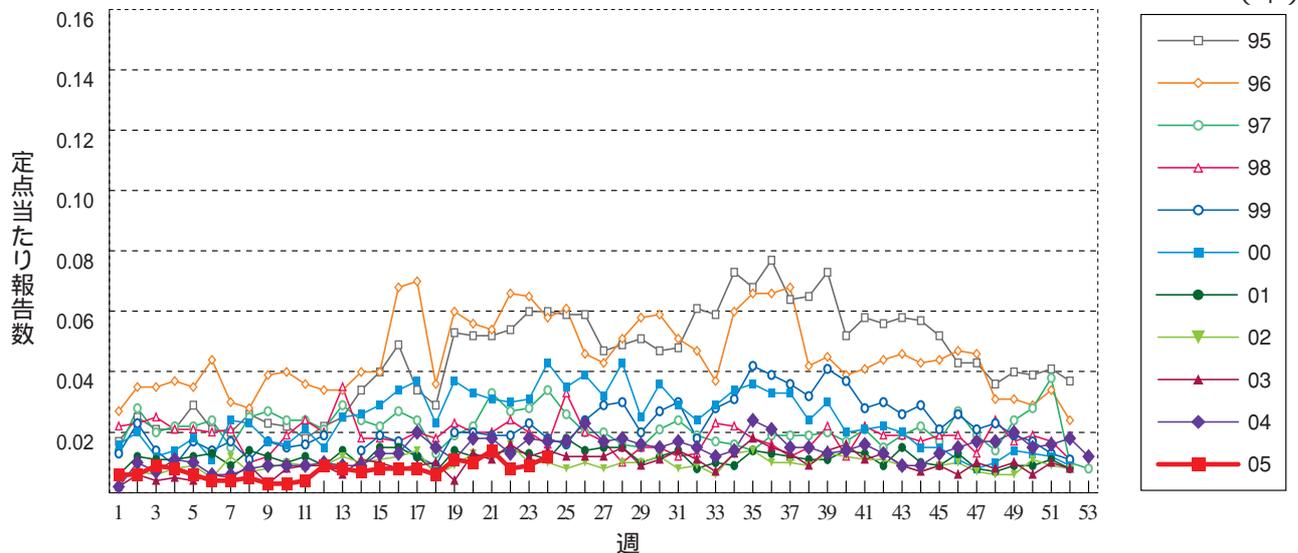
伝染性紅斑



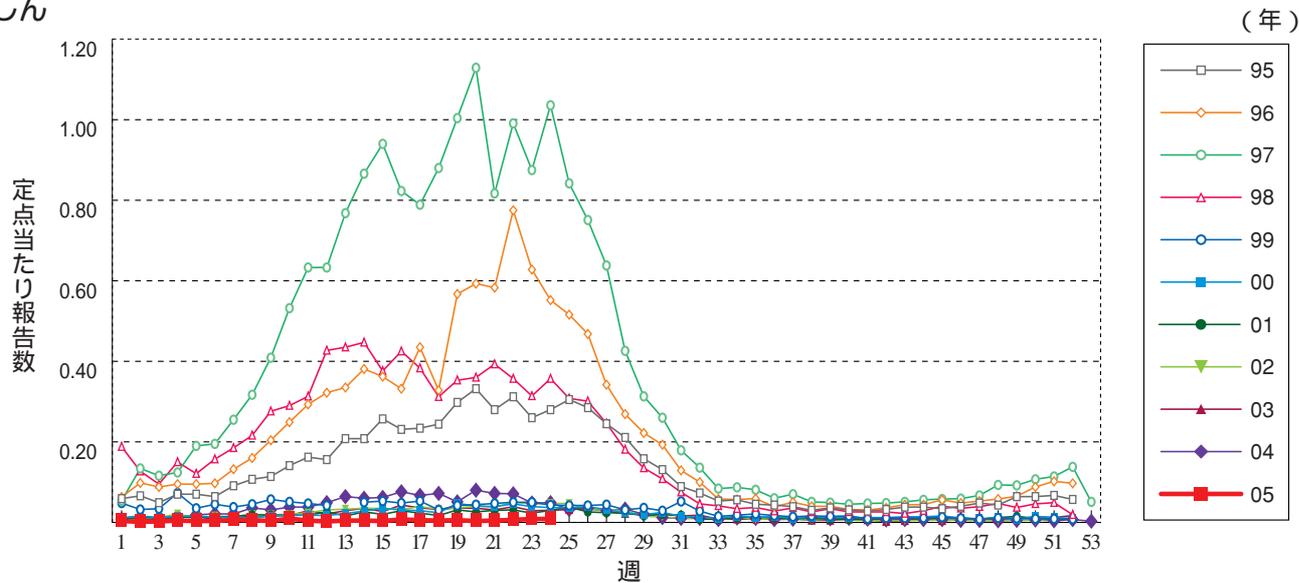
突発性発しん



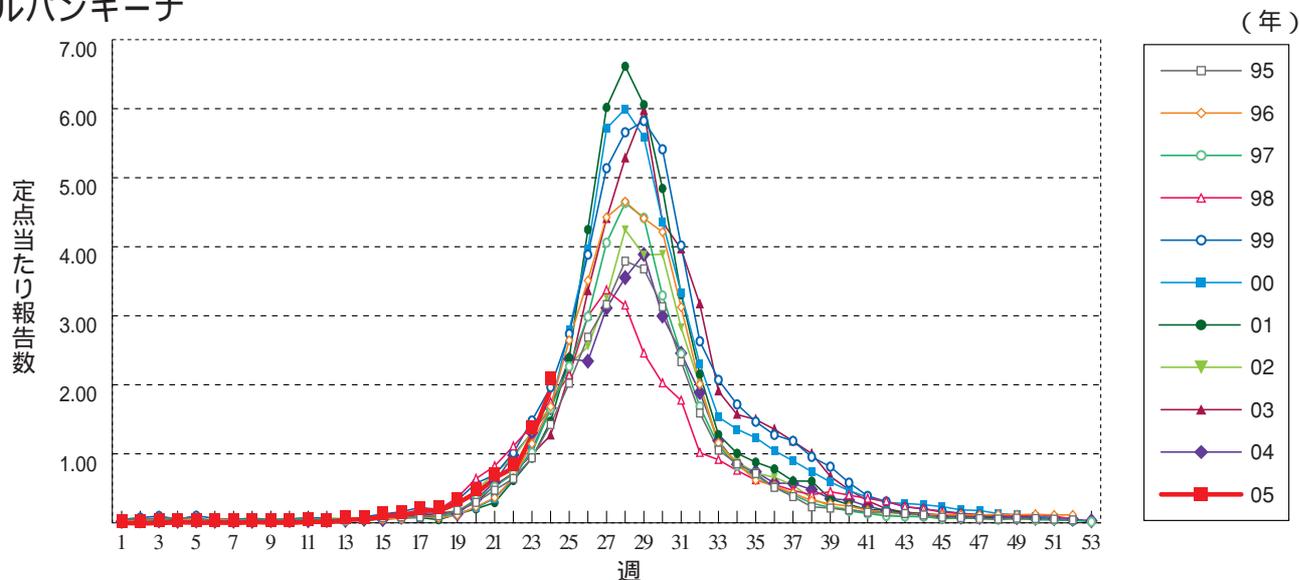
百日咳



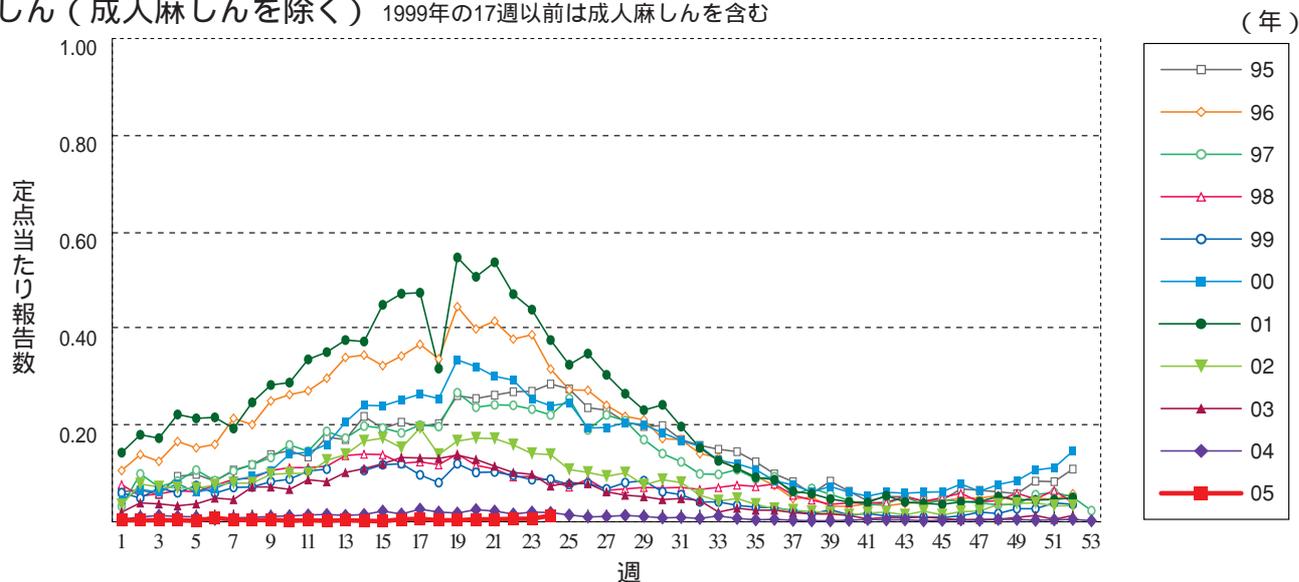
風しん



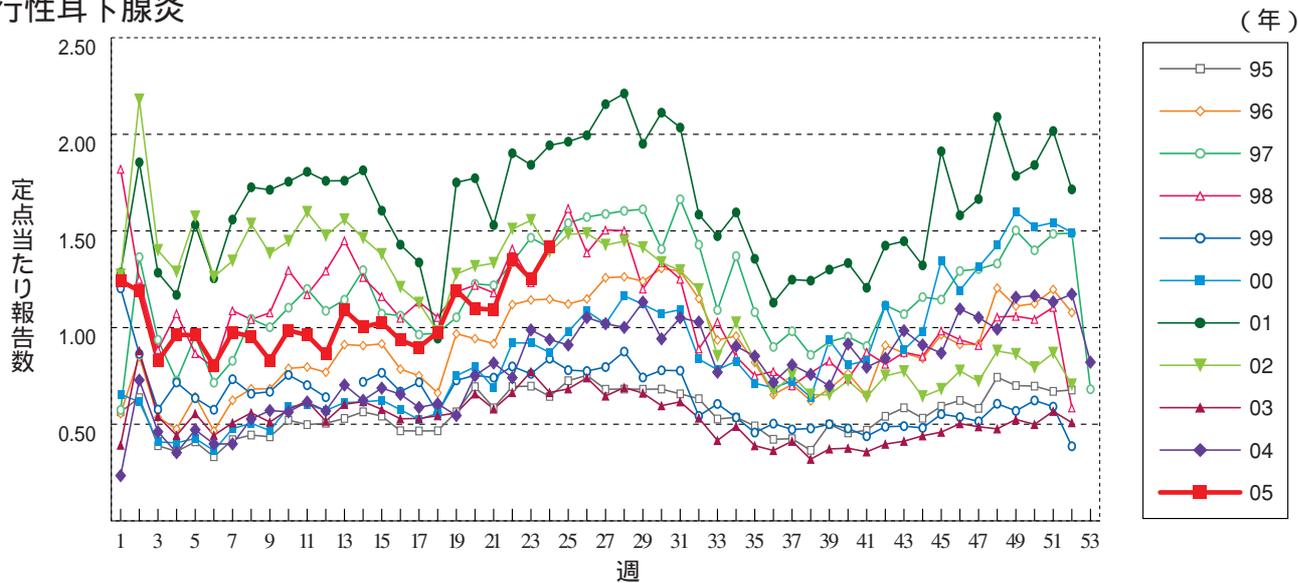
ヘルパンギーナ



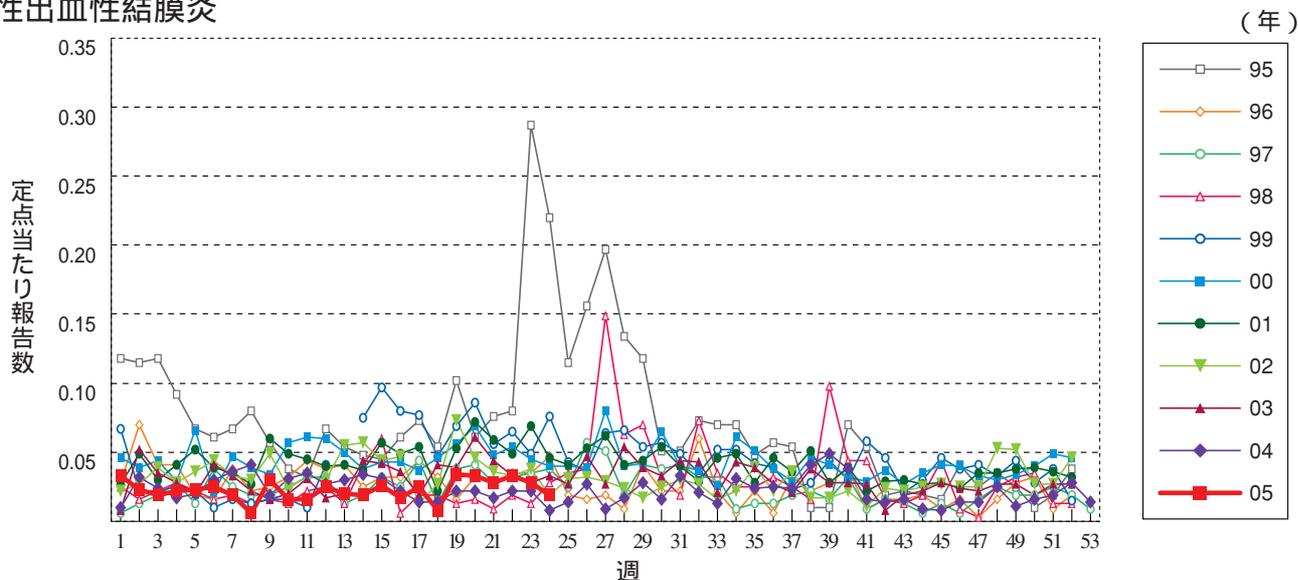
麻しん (成人麻しんを除く) 1999年の17週以前は成人麻しんを含む



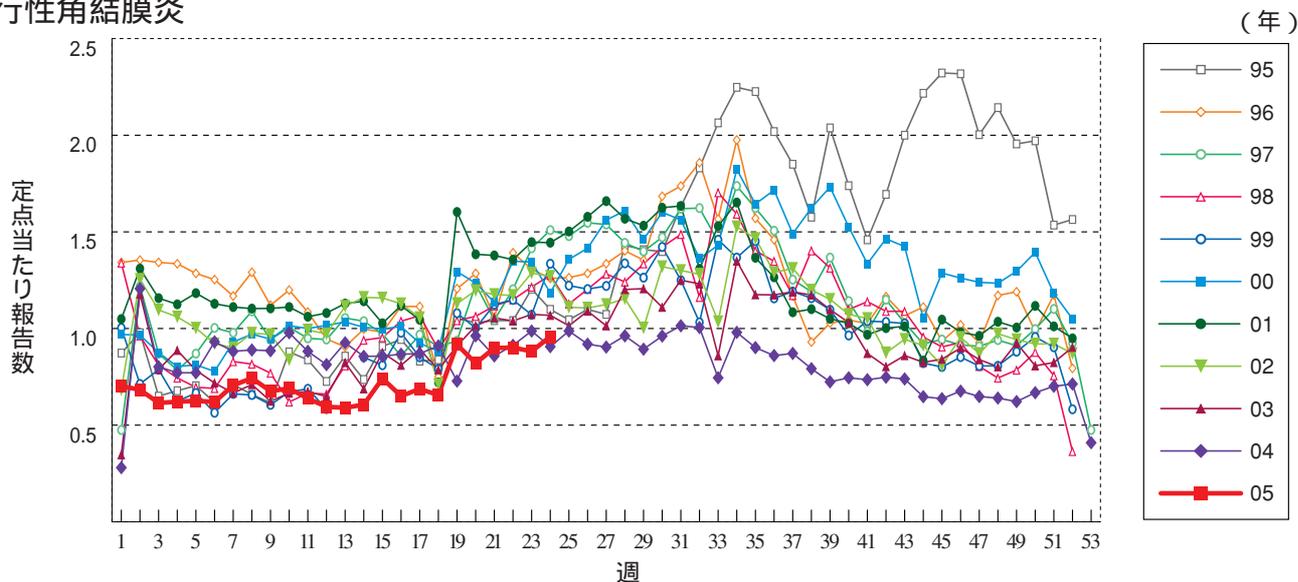
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

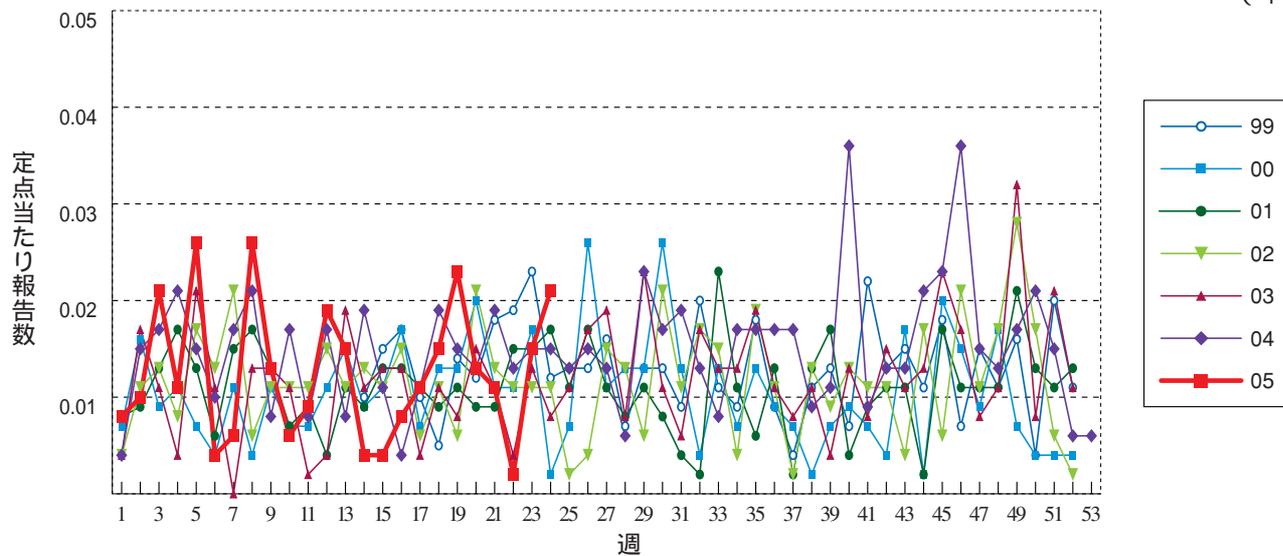


流行性角結膜炎



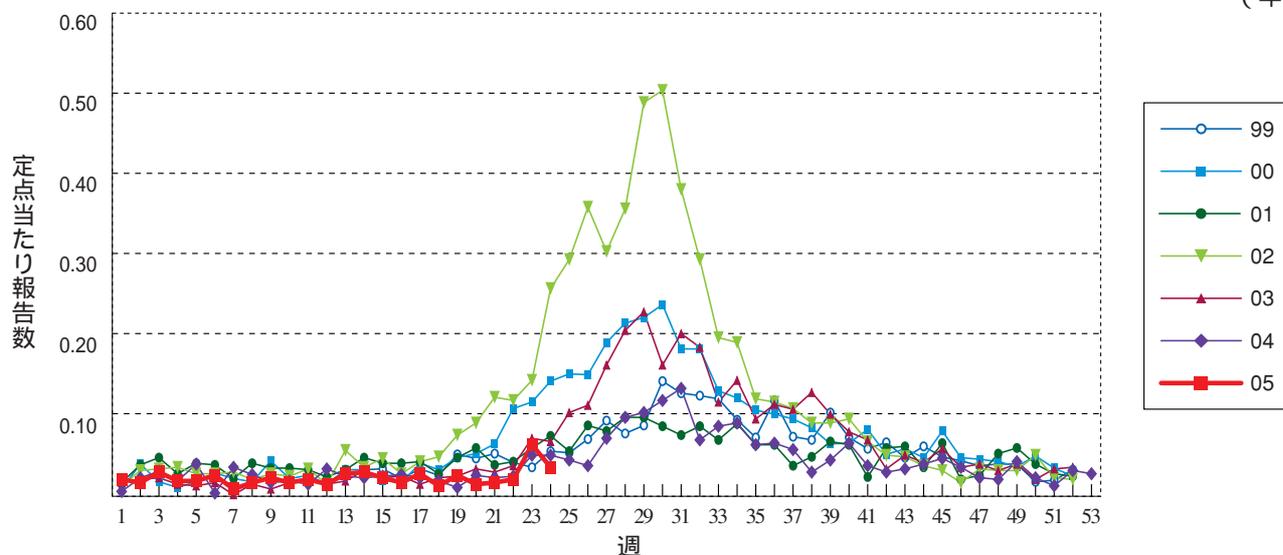
細菌性髄膜炎

(年)



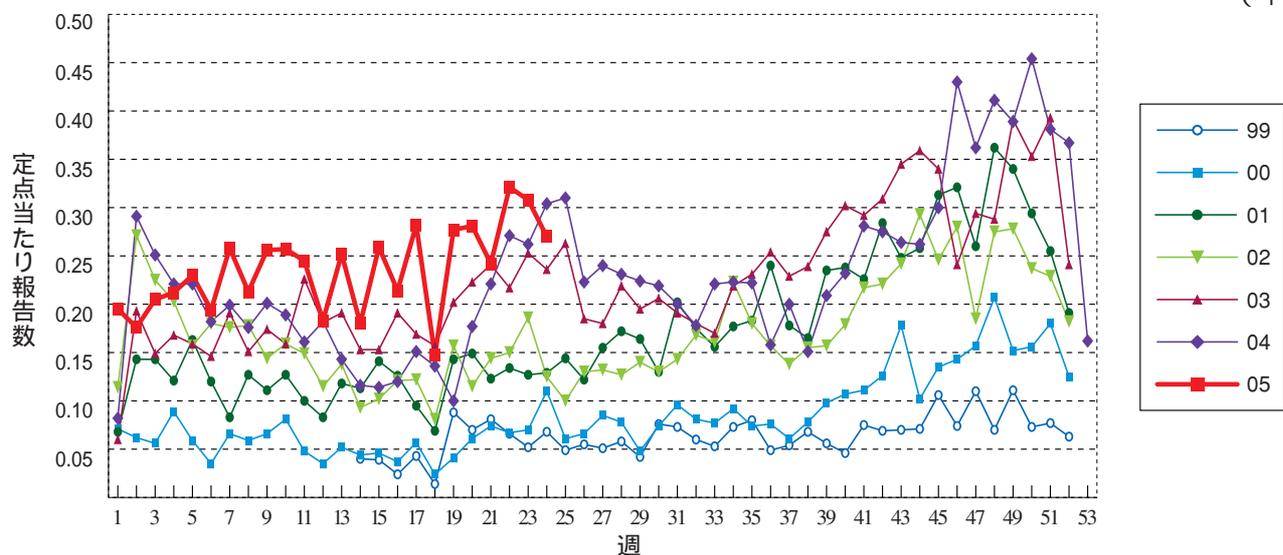
無菌性髄膜炎

(年)

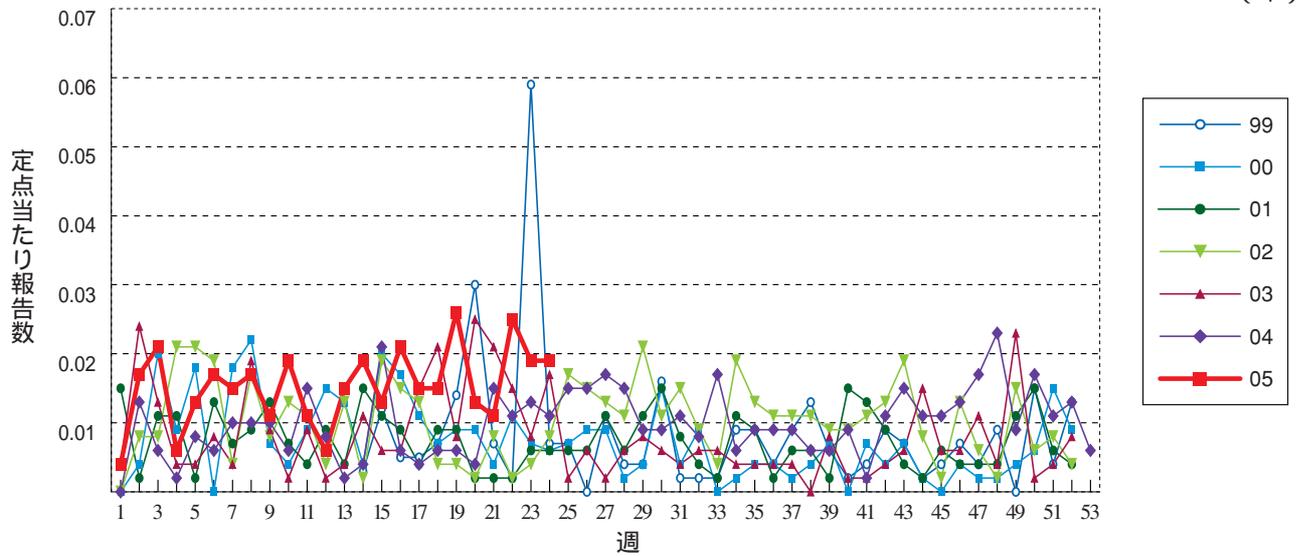


マイコプラズマ肺炎

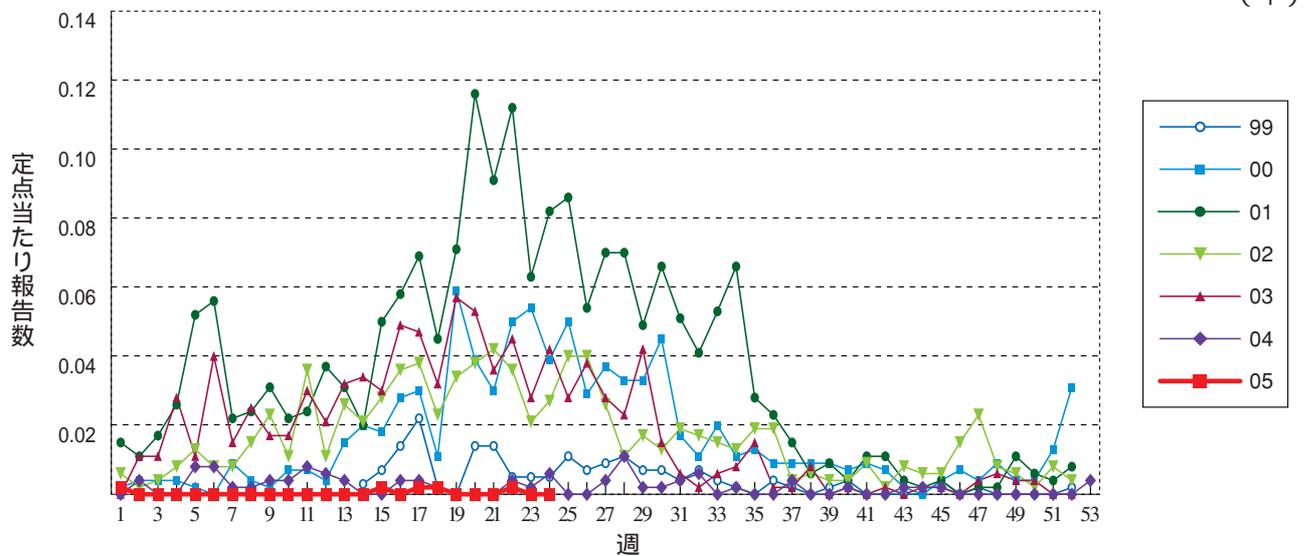
(年)



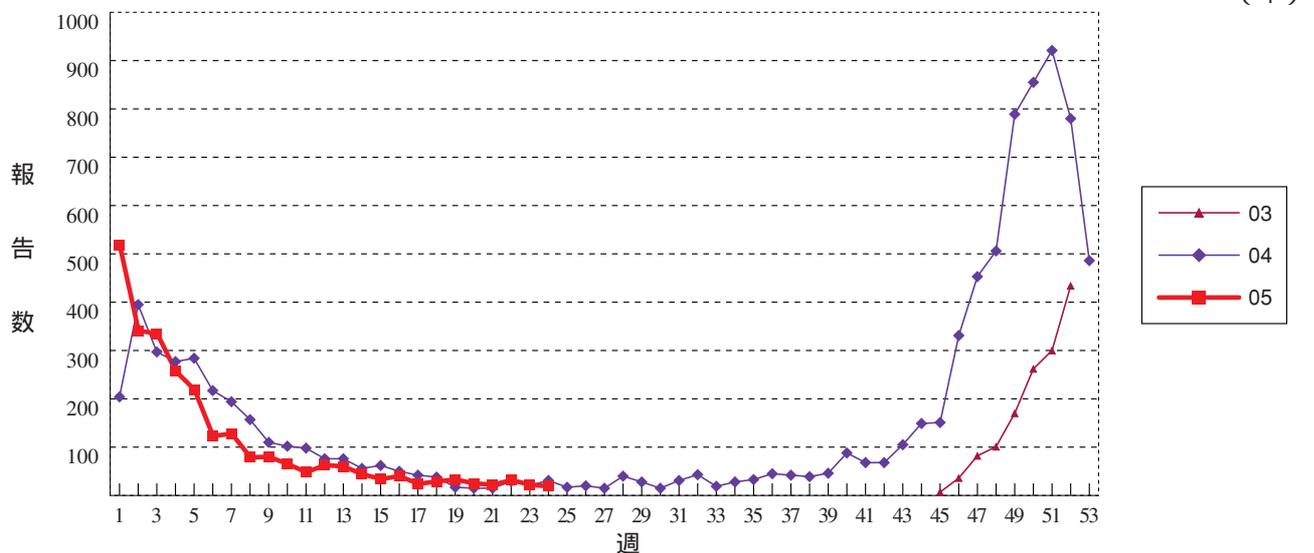
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)



成人麻しん



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。

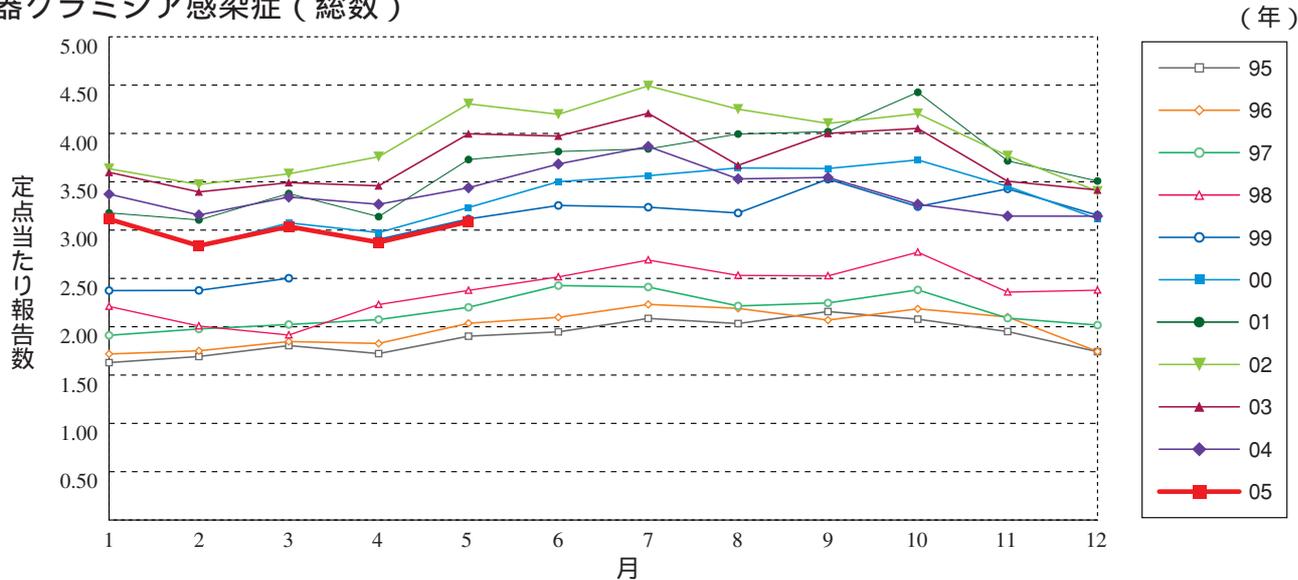




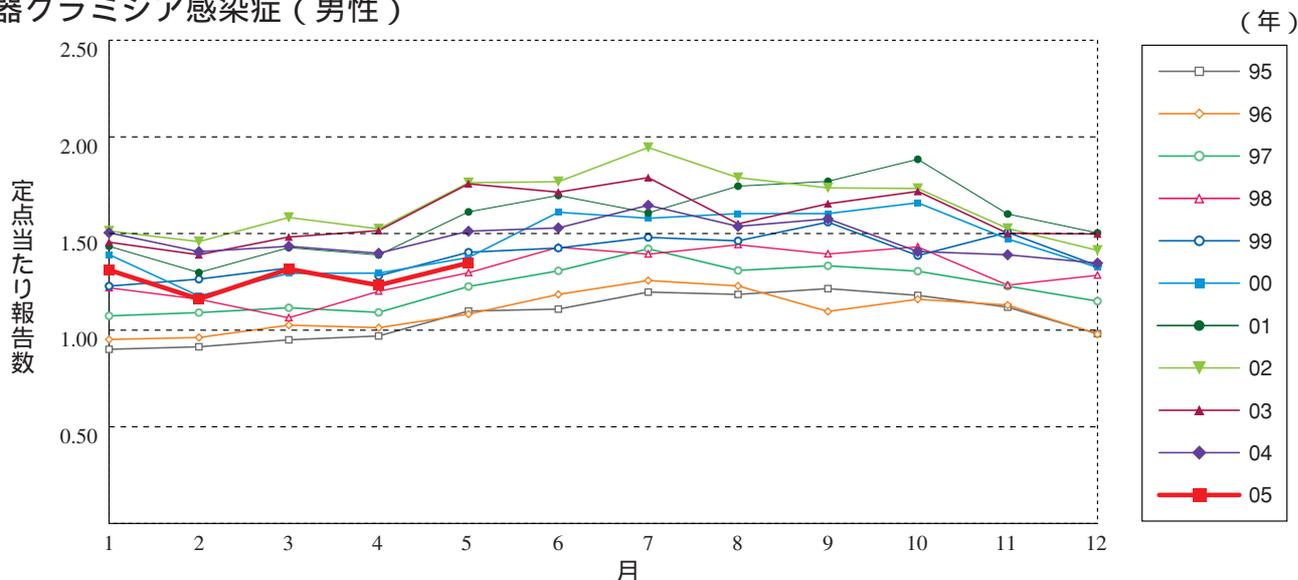
グラフ総覧(5月)

注)1999年4月以降は定点設定が変更されております。

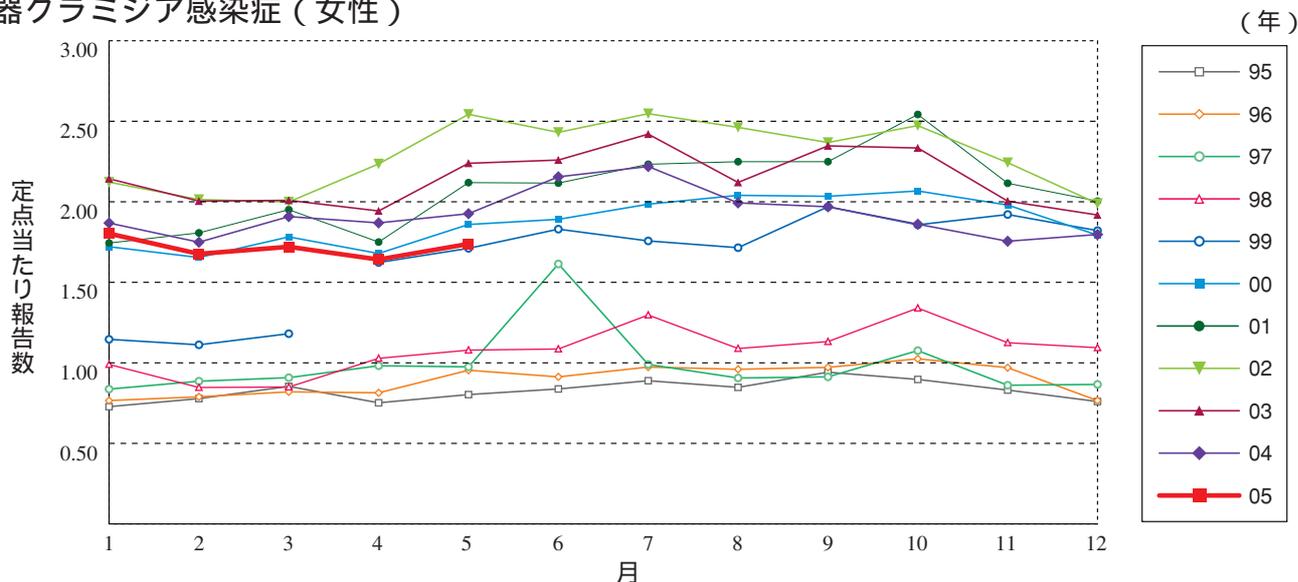
性器クラミジア感染症(総数)



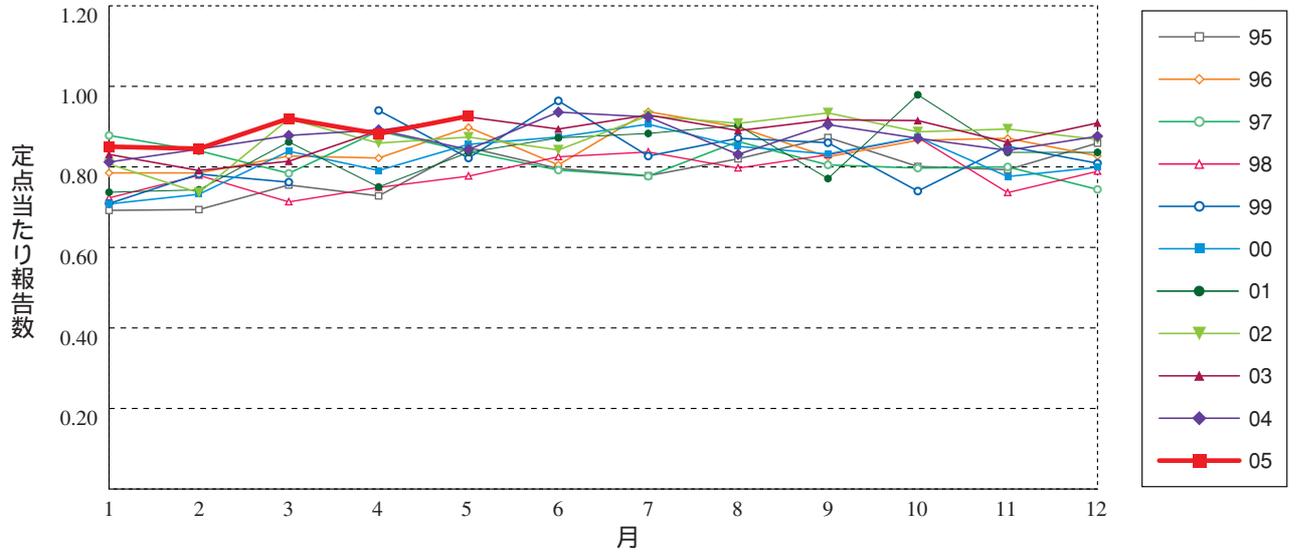
性器クラミジア感染症(男性)



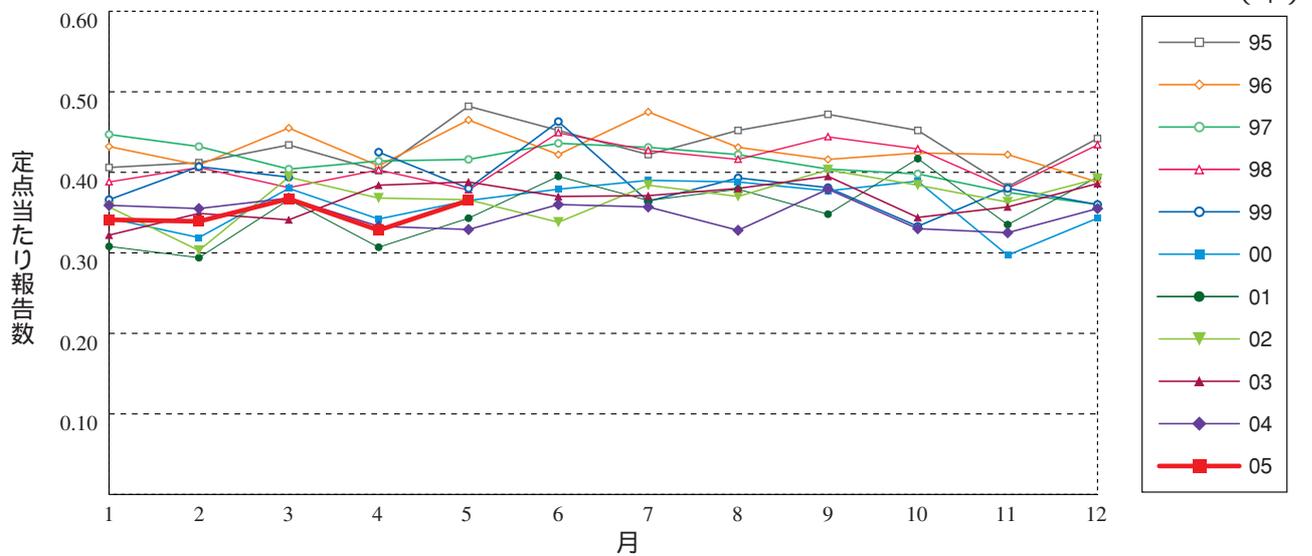
性器クラミジア感染症(女性)



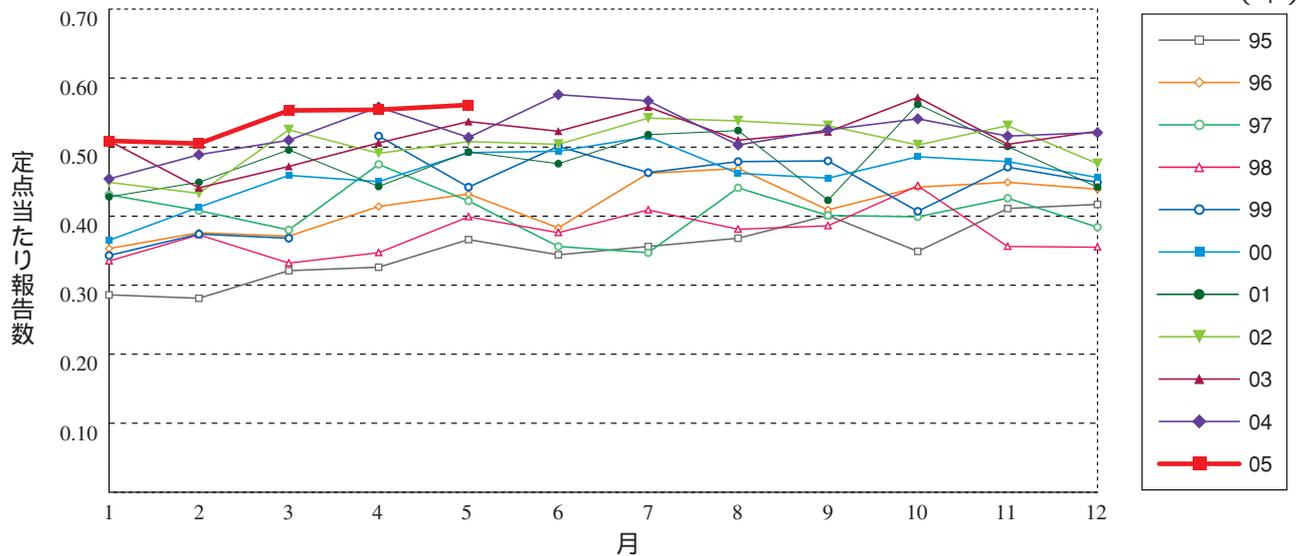
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



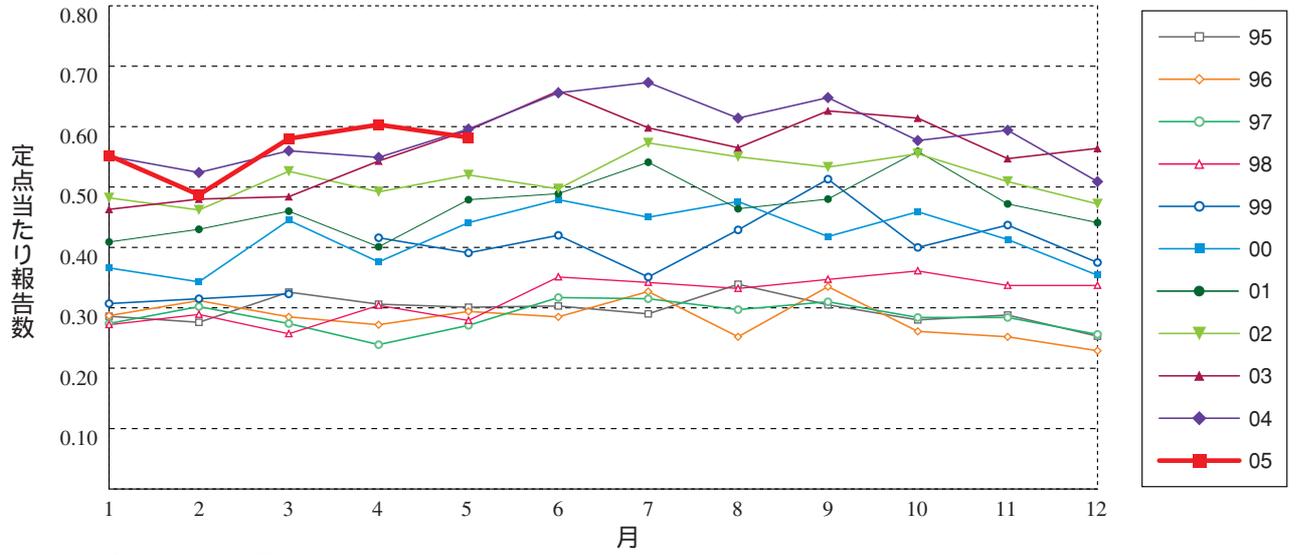
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



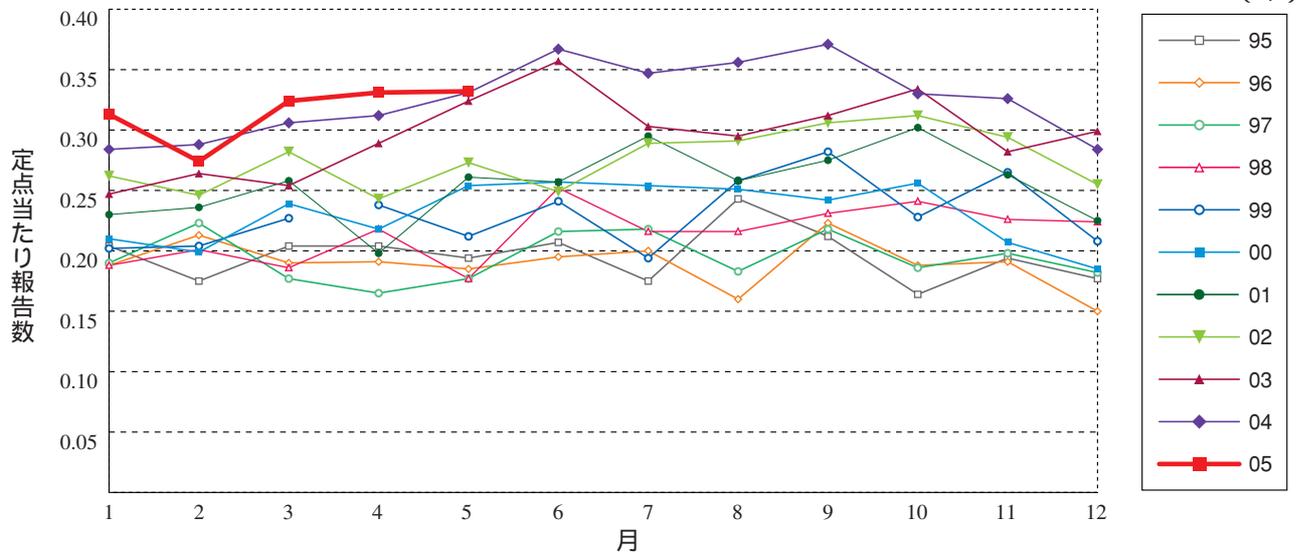
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



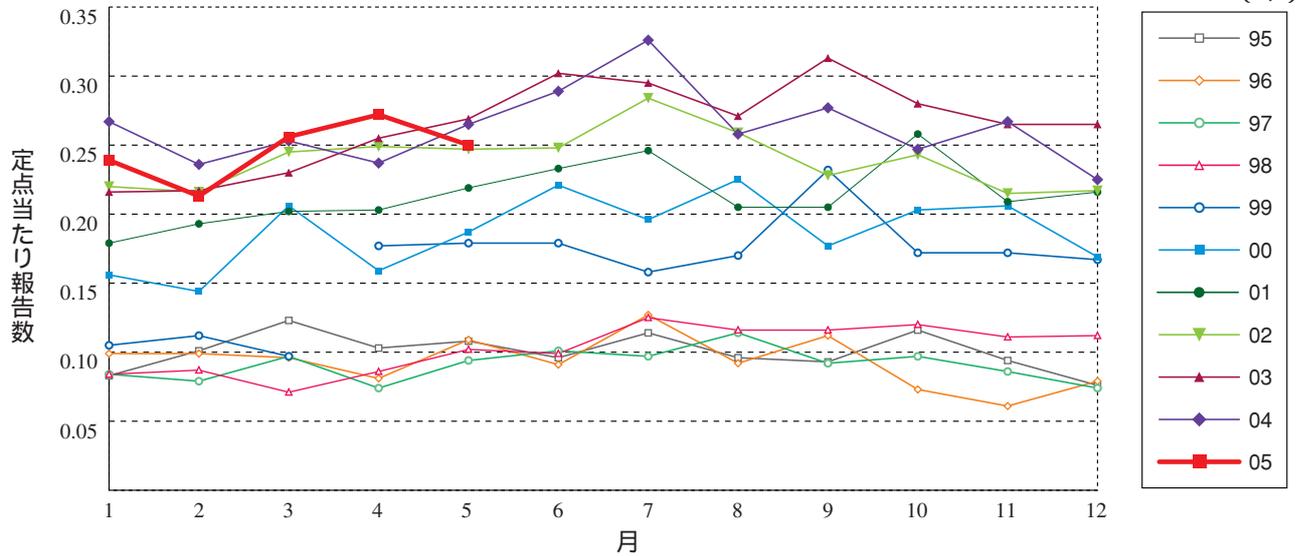
尖圭コンジローマ (総数)



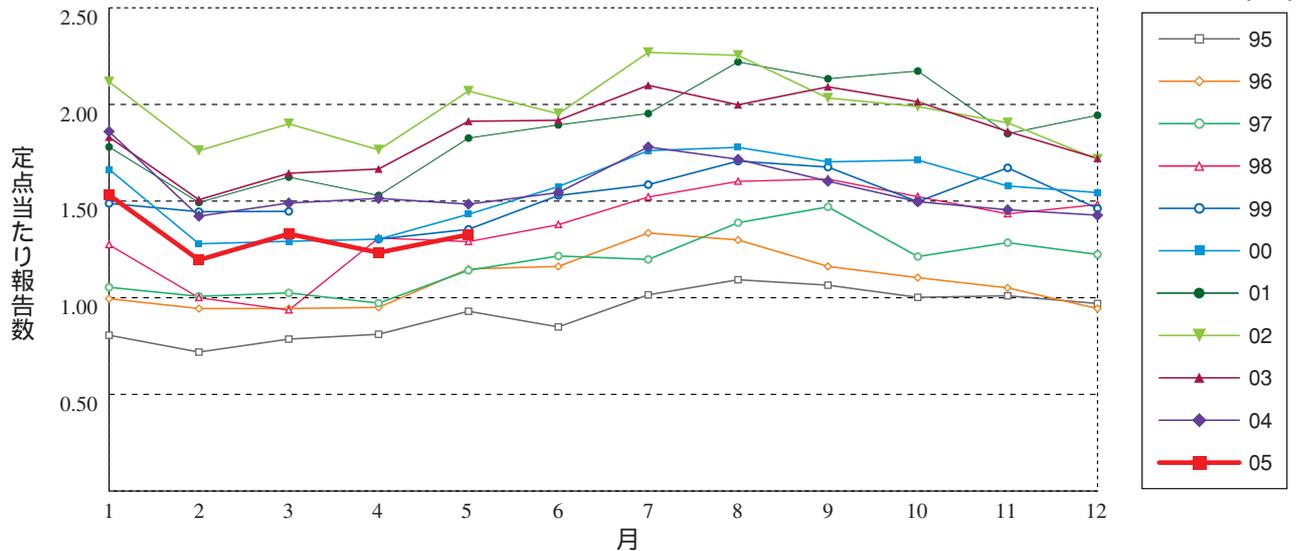
尖圭コンジローマ (男性)



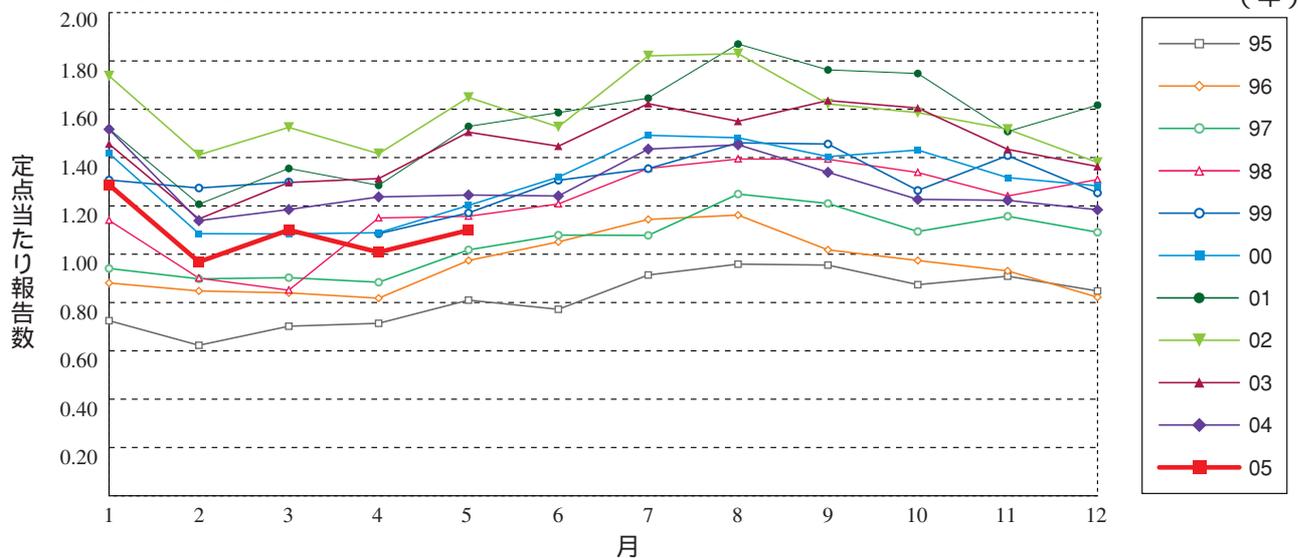
尖圭コンジローマ (女性)



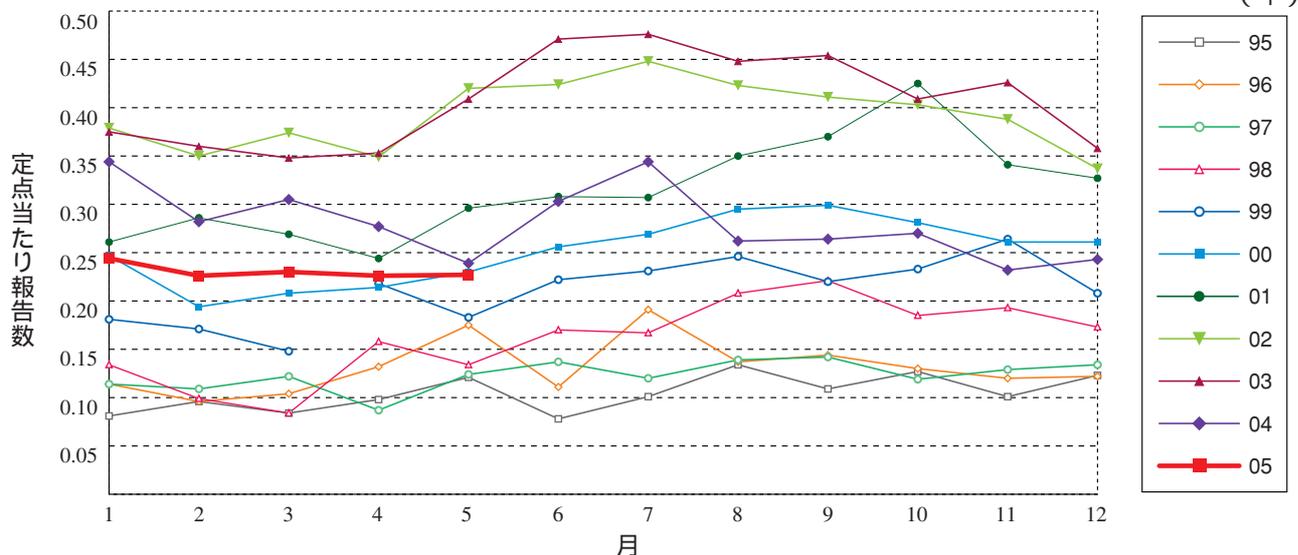
淋菌感染症 (総数)



淋菌感染症 (男性)

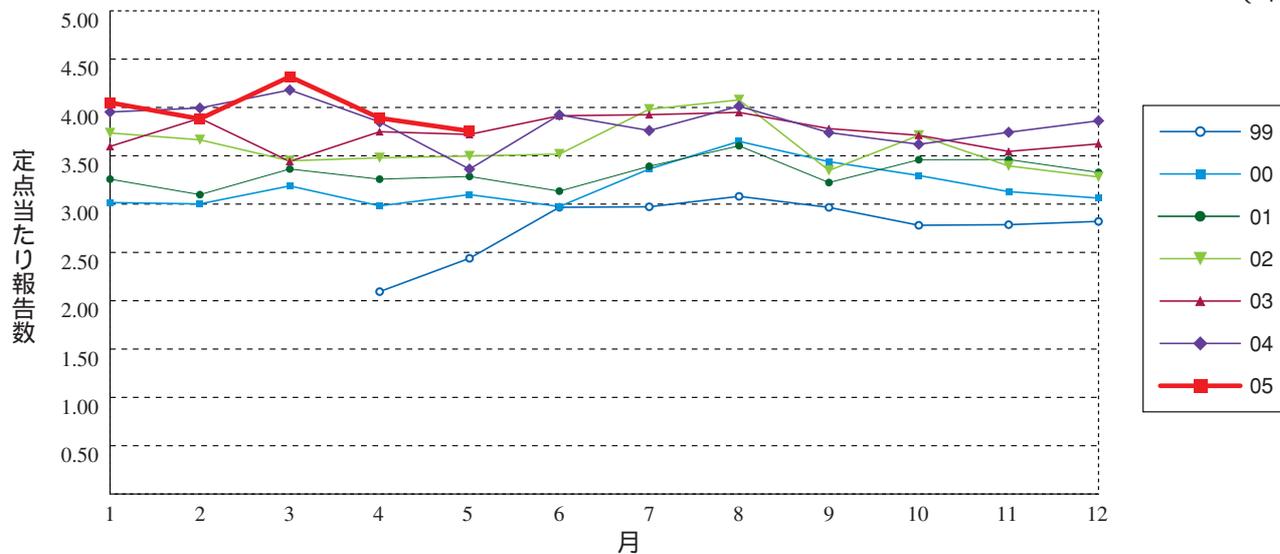


淋菌感染症 (女性)



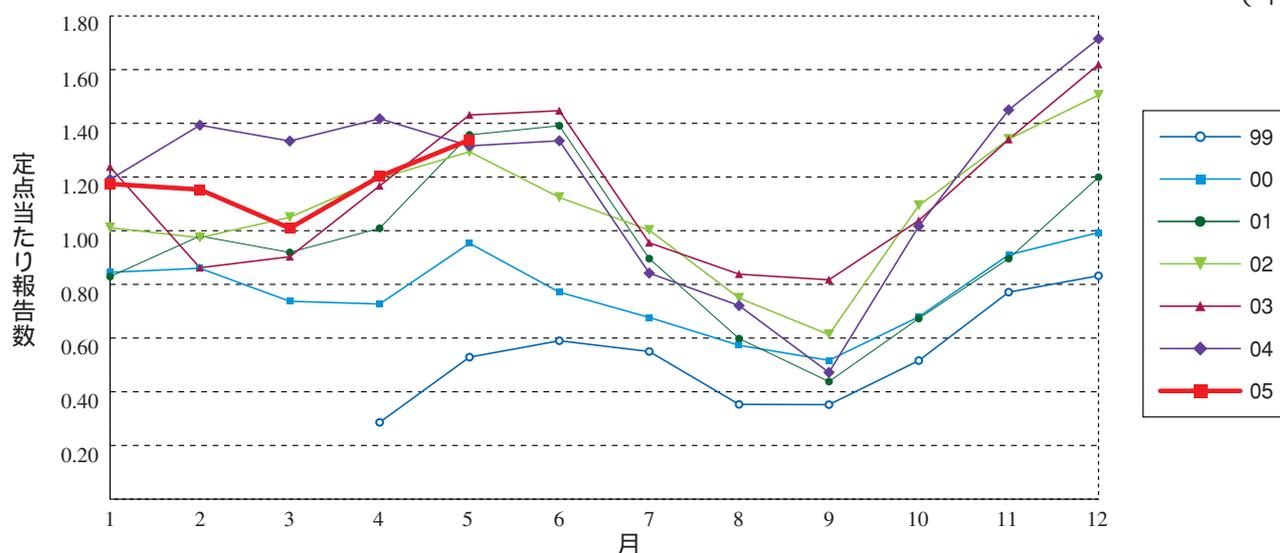
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

(年)



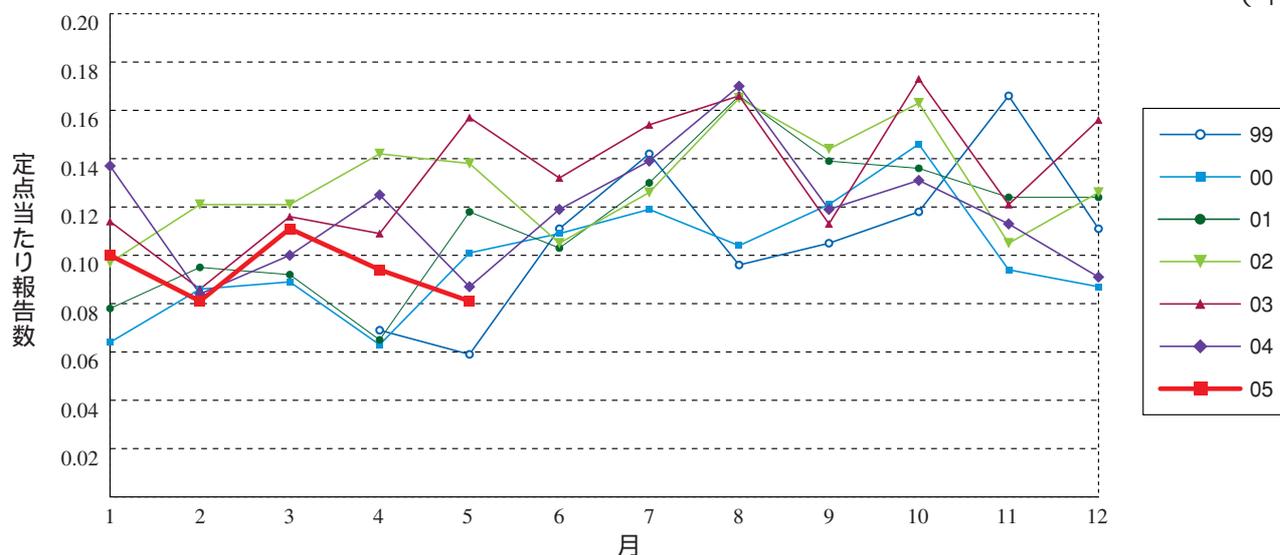
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

(年)



薬剤耐性緑膿菌感染症

(年)





5月のデータ

注) 6月13日集計分

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(総数)

平成17年5月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	2855	3.09	857	0.93	538	0.58	1227	1.33	1765	3.76	629	1.34	38	0.08
北海道	169	4.02	55	1.31	31	0.74	63	1.50	45	1.88	-	-	1	0.04
青森県	36	2.77	11	0.85	9	0.69	13	1.00	3	0.50	-	-	-	-
岩手県	33	2.54	7	0.54	5	0.38	14	1.08	78	3.90	8	0.40	2	0.10
宮城県	70	3.89	20	1.11	22	1.22	28	1.56	22	1.83	6	0.50	1	0.08
秋田県	38	2.71	2	0.14	5	0.36	17	1.21	30	3.75	12	1.50	-	-
山形県	15	1.50	5	0.50	4	0.40	3	0.30	43	4.30	22	2.20	-	-
福島県	45	2.81	11	0.69	17	1.06	19	1.19	10	1.43	2	0.29	-	-
茨城県	133	6.33	10	0.48	16	0.76	17	0.81	27	2.70	-	-	-	-
栃木県	66	4.13	17	1.06	17	1.06	26	1.63	49	7.00	3	0.43	-	-
群馬県	116	4.64	19	0.76	9	0.36	56	2.24	52	5.20	18	1.80	-	-
埼玉県	173	3.26	48	0.91	18	0.34	40	0.75	26	2.89	18	2.00	-	-
千葉県	107	2.68	44	1.10	25	0.63	41	1.03	46	5.11	134	14.89	3	0.33
東京都	200	4.76	59	1.40	43	1.02	97	2.31	111	4.44	65	2.60	1	0.04
神奈川県	146	2.47	48	0.81	17	0.29	63	1.07	25	2.27	25	2.27	3	0.27
新潟県	29	1.53	10	0.53	4	0.21	27	1.42	57	4.38	17	1.31	2	0.15
富山県	12	1.71	4	0.57	2	0.29	10	1.43	39	7.80	37	7.40	4	0.80
石川県	14	1.40	13	1.30	3	0.30	11	1.10	19	3.80	-	-	1	0.20
福井県	17	3.40	5	1.00	1	0.20	11	2.20	29	4.83	9	1.50	-	-
山梨県	11	1.83	3	0.50	-	-	2	0.33	25	2.50	9	0.90	5	0.50
長野県	39	2.44	12	0.75	8	0.50	12	0.75	31	2.82	8	0.73	-	-
岐阜県	22	1.47	9	0.60	7	0.47	22	1.47	26	5.20	-	-	-	-
静岡県	88	2.93	28	0.93	15	0.50	21	0.70	54	5.40	23	2.30	1	0.10
愛知県	129	2.53	31	0.61	30	0.59	93	1.82	68	5.23	-	-	-	-
三重県	17	1.13	8	0.53	2	0.13	13	0.87	43	4.78	-	-	1	0.11
滋賀県	6	0.67	-	-	-	-	5	0.56	34	4.86	1	0.14	-	-
京都府	61	2.77	12	0.55	3	0.14	8	0.36	14	2.00	-	-	-	-
大阪府	302	5.12	155	2.63	87	1.47	158	2.68	43	3.07	9	0.64	-	-
兵庫県	125	2.72	33	0.72	23	0.50	46	1.00	31	2.38	-	-	-	-
奈良県	16	1.78	1	0.11	4	0.44	8	0.89	42	7.00	9	1.50	1	0.17
和歌山県	8	1.00	6	0.75	2	0.25	3	0.38	41	3.73	3	0.27	1	0.09
鳥取県	8	1.60	-	-	-	-	3	0.60	11	2.20	1	0.20	-	-
島根県	11	1.83	1	0.17	2	0.33	16	2.67	50	6.25	25	3.13	1	0.13
岡山県	63	3.71	10	0.59	11	0.65	25	1.47	21	4.20	2	0.40	-	-
広島県	35	1.30	19	0.70	17	0.63	5	0.19	99	4.71	51	2.43	5	0.24
山口県	19	1.58	14	1.17	6	0.50	5	0.42	64	7.11	12	1.33	3	0.33
徳島県	15	2.50	6	1.00	7	1.17	6	1.00	16	2.29	-	-	-	-
香川県	24	3.43	8	1.14	8	1.14	9	1.29	36	9.00	11	2.75	-	-
愛媛県	12	1.09	3	0.27	8	0.73	14	1.27	19	3.17	-	-	-	-
高知県	6	1.00	2	0.33	1	0.17	3	0.50	50	7.14	27	3.86	-	-
福岡県	181	4.64	32	0.82	18	0.46	68	1.74	19	1.19	4	0.25	-	-
佐賀県	24	3.43	11	1.57	1	0.14	14	2.00	35	5.83	16	2.67	-	-
長崎県	25	2.50	10	1.00	7	0.70	18	1.80	10	0.83	-	-	-	-
熊本県	58	4.14	8	0.57	6	0.43	30	2.14	67	4.47	4	0.27	-	-
大分県	14	1.40	18	1.80	-	-	8	0.80	48	4.80	13	1.30	1	0.10
宮崎県	31	2.82	7	0.64	3	0.27	22	2.00	18	2.57	4	0.57	1	0.14
鹿児島県	44	2.75	21	1.31	11	0.69	18	1.13	16	1.33	4	0.33	-	-
沖縄県	42	3.50	1	0.08	3	0.25	16	1.33	23	3.29	17	2.43	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

平成17年5月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1247	1.35	338	0.37	307	0.33	1017	1.10	1116	2.37	365	0.78	20	0.04
北海道	34	0.81	9	0.21	11	0.26	41	0.98	32	1.33	-	-	-	-
青森県	15	1.15	7	0.54	6	0.46	10	0.77	2	0.33	-	-	-	-
岩手県	12	0.92	1	0.08	5	0.38	12	0.92	51	2.55	6	0.30	-	-
宮城県	23	1.28	4	0.22	16	0.89	27	1.50	13	1.08	2	0.17	1	0.08
秋田県	17	1.21	2	0.14	3	0.21	14	1.00	23	2.88	9	1.13	-	-
山形県	3	0.30	2	0.20	3	0.30	2	0.20	27	2.70	12	1.20	-	-
福島県	15	0.94	3	0.19	4	0.25	16	1.00	6	0.86	2	0.29	-	-
茨城県	54	2.57	5	0.24	4	0.19	9	0.43	14	1.40	-	-	-	-
栃木県	41	2.56	13	0.81	16	1.00	25	1.56	26	3.71	2	0.29	-	-
群馬県	60	2.40	8	0.32	3	0.12	52	2.08	38	3.80	12	1.20	-	-
埼玉県	51	0.96	15	0.28	7	0.13	32	0.60	9	1.00	7	0.78	-	-
千葉県	50	1.25	13	0.33	14	0.35	38	0.95	31	3.44	81	9.00	2	0.22
東京都	109	2.60	27	0.64	32	0.76	74	1.76	74	2.96	37	1.48	-	-
神奈川県	87	1.47	19	0.32	6	0.10	56	0.95	13	1.18	11	1.00	2	0.18
新潟県	20	1.05	4	0.21	2	0.11	25	1.32	37	2.85	14	1.08	-	-
富山県	5	0.71	3	0.43	2	0.29	8	1.14	22	4.40	21	4.20	1	0.20
石川県	7	0.70	7	0.70	3	0.30	9	0.90	16	3.20	-	-	1	0.20
福井県	8	1.60	5	1.00	1	0.20	11	2.20	21	3.50	5	0.83	-	-
山梨県	2	0.33	1	0.17	-	-	2	0.33	20	2.00	6	0.60	5	0.50
長野県	19	1.19	4	0.25	2	0.13	10	0.63	25	2.27	7	0.64	-	-
岐阜県	11	0.73	7	0.47	6	0.40	18	1.20	17	3.40	-	-	-	-
静岡県	29	0.97	10	0.33	4	0.13	14	0.47	31	3.10	11	1.10	1	0.10
愛知県	75	1.47	12	0.24	23	0.45	88	1.73	47	3.62	-	-	-	-
三重県	5	0.33	4	0.27	1	0.07	13	0.87	27	3.00	-	-	-	-
滋賀県	5	0.56	-	-	-	-	4	0.44	21	3.00	1	0.14	-	-
京都府	9	0.41	2	0.09	1	0.05	4	0.18	8	1.14	-	-	-	-
大阪府	126	2.14	64	1.08	52	0.88	120	2.03	30	2.14	8	0.57	-	-
兵庫県	66	1.43	23	0.50	19	0.41	42	0.91	18	1.38	-	-	-	-
奈良県	11	1.22	-	-	2	0.22	7	0.78	24	4.00	7	1.17	-	-
和歌山県	4	0.50	3	0.38	1	0.13	3	0.38	27	2.45	1	0.09	-	-
鳥取県	2	0.40	-	-	-	-	2	0.40	7	1.40	-	-	-	-
島根県	8	1.33	-	-	1	0.17	15	2.50	31	3.88	15	1.88	1	0.13
岡山県	21	1.24	4	0.24	7	0.41	19	1.12	15	3.00	1	0.20	-	-
広島県	12	0.44	7	0.26	3	0.11	5	0.19	70	3.33	29	1.38	2	0.10
山口県	6	0.50	4	0.33	3	0.25	4	0.33	43	4.78	7	0.78	3	0.33
徳島県	11	1.83	5	0.83	7	1.17	6	1.00	7	1.00	-	-	-	-
香川県	9	1.29	6	0.86	6	0.86	8	1.14	19	4.75	5	1.25	-	-
愛媛県	6	0.55	3	0.27	6	0.55	12	1.09	14	2.33	-	-	-	-
高知県	2	0.33	-	-	1	0.17	3	0.50	29	4.14	12	1.71	-	-
福岡県	103	2.64	13	0.33	13	0.33	61	1.56	11	0.69	4	0.25	-	-
佐賀県	18	2.57	3	0.43	1	0.14	13	1.86	22	3.67	7	1.17	-	-
長崎県	13	1.30	-	-	2	0.20	11	1.10	7	0.58	-	-	-	-
熊本県	11	0.79	-	-	2	0.14	17	1.21	41	2.73	1	0.07	-	-
大分県	5	0.50	6	0.60	-	-	7	0.70	23	2.30	7	0.70	1	0.10
宮崎県	14	1.27	-	-	-	-	22	2.00	10	1.43	3	0.43	-	-
鹿児島県	24	1.50	10	0.63	6	0.38	16	1.00	7	0.58	3	0.25	-	-
沖縄県	9	0.75	-	-	-	-	10	0.83	10	1.43	9	1.29	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

平成17年5月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1608	1.74	519	0.56	231	0.25	210	0.23	649	1.38	264	0.56	18	0.04
北海道	135	3.21	46	1.10	20	0.48	22	0.52	13	0.54	-	-	1	0.04
青森県	21	1.62	4	0.31	3	0.23	3	0.23	1	0.17	-	-	-	-
岩手県	21	1.62	6	0.46	-	-	2	0.15	27	1.35	2	0.10	2	0.10
宮城県	47	2.61	16	0.89	6	0.33	1	0.06	9	0.75	4	0.33	-	-
秋田県	21	1.50	-	-	2	0.14	3	0.21	7	0.88	3	0.38	-	-
山形県	12	1.20	3	0.30	1	0.10	1	0.10	16	1.60	10	1.00	-	-
福島県	30	1.88	8	0.50	13	0.81	3	0.19	4	0.57	-	-	-	-
茨城県	79	3.76	5	0.24	12	0.57	8	0.38	13	1.30	-	-	-	-
栃木県	25	1.56	4	0.25	1	0.06	1	0.06	23	3.29	1	0.14	-	-
群馬県	56	2.24	11	0.44	6	0.24	4	0.16	14	1.40	6	0.60	-	-
埼玉県	122	2.30	33	0.62	11	0.21	8	0.15	17	1.89	11	1.22	-	-
千葉県	57	1.43	31	0.78	11	0.28	3	0.08	15	1.67	53	5.89	1	0.11
東京都	91	2.17	32	0.76	11	0.26	23	0.55	37	1.48	28	1.12	1	0.04
神奈川県	59	1.00	29	0.49	11	0.19	7	0.12	12	1.09	14	1.27	1	0.09
新潟県	9	0.47	6	0.32	2	0.11	2	0.11	20	1.54	3	0.23	2	0.15
富山県	7	1.00	1	0.14	-	-	2	0.29	17	3.40	16	3.20	3	0.60
石川県	7	0.70	6	0.60	-	-	2	0.20	3	0.60	-	-	-	-
福井県	9	1.80	-	-	-	-	-	-	8	1.33	4	0.67	-	-
山梨県	9	1.50	2	0.33	-	-	-	-	5	0.50	3	0.30	-	-
長野県	20	1.25	8	0.50	6	0.38	2	0.13	6	0.55	1	0.09	-	-
岐阜県	11	0.73	2	0.13	1	0.07	4	0.27	9	1.80	-	-	-	-
静岡県	59	1.97	18	0.60	11	0.37	7	0.23	23	2.30	12	1.20	-	-
愛知県	54	1.06	19	0.37	7	0.14	5	0.10	21	1.62	-	-	-	-
三重県	12	0.80	4	0.27	1	0.07	-	-	16	1.78	-	-	1	0.11
滋賀県	1	0.11	-	-	-	-	1	0.11	13	1.86	-	-	-	-
京都府	52	2.36	10	0.45	2	0.09	4	0.18	6	0.86	-	-	-	-
大阪府	176	2.98	91	1.54	35	0.59	38	0.64	13	0.93	1	0.07	-	-
兵庫県	59	1.28	10	0.22	4	0.09	4	0.09	13	1.00	-	-	-	-
奈良県	5	0.56	1	0.11	2	0.22	1	0.11	18	3.00	2	0.33	1	0.17
和歌山県	4	0.50	3	0.38	1	0.13	-	-	14	1.27	2	0.18	1	0.09
鳥取県	6	1.20	-	-	-	-	1	0.20	4	0.80	1	0.20	-	-
島根県	3	0.50	1	0.17	1	0.17	1	0.17	19	2.38	10	1.25	-	-
岡山県	42	2.47	6	0.35	4	0.24	6	0.35	6	1.20	1	0.20	-	-
広島県	23	0.85	12	0.44	14	0.52	-	-	29	1.38	22	1.05	3	0.14
山口県	13	1.08	10	0.83	3	0.25	1	0.08	21	2.33	5	0.56	-	-
徳島県	4	0.67	1	0.17	-	-	-	-	9	1.29	-	-	-	-
香川県	15	2.14	2	0.29	2	0.29	1	0.14	17	4.25	6	1.50	-	-
愛媛県	6	0.55	-	-	2	0.18	2	0.18	5	0.83	-	-	-	-
高知県	4	0.67	2	0.33	-	-	-	-	21	3.00	15	2.14	-	-
福岡県	78	2.00	19	0.49	5	0.13	7	0.18	8	0.50	-	-	-	-
佐賀県	6	0.86	8	1.14	-	-	1	0.14	13	2.17	9	1.50	-	-
長崎県	12	1.20	10	1.00	5	0.50	7	0.70	3	0.25	-	-	-	-
熊本県	47	3.36	8	0.57	4	0.29	13	0.93	26	1.73	3	0.20	-	-
大分県	9	0.90	12	1.20	-	-	1	0.10	25	2.50	6	0.60	-	-
宮崎県	17	1.55	7	0.64	3	0.27	-	-	8	1.14	1	0.14	1	0.14
鹿児島県	20	1.25	11	0.69	5	0.31	2	0.13	9	0.75	1	0.08	-	-
沖縄県	33	2.75	1	0.08	3	0.25	6	0.50	13	1.86	8	1.14	-	-

注)6月23日集計分

新登録患者数・都道府県別

平成17年5月

	結核
	報告数
総数	2326
北海道	72
青森県	29
岩手県	17
宮城県	24
秋田県	14
山形県	16
福島県	20
茨城県	42
栃木県	21
群馬県	20
埼玉県	117
千葉県	107
東京都	294
神奈川県	139
新潟県	35
富山県	20
石川県	20
福井県	16
山梨県	9
長野県	14
岐阜県	35
静岡県	62
愛知県	163
三重県	23
滋賀県	28
京都府	63
大阪府	279
兵庫県	125
奈良県	22
和歌山県	21
鳥取県	2
島根県	13
岡山県	26
広島県	38
山口県	22
徳島県	13
香川県	25
愛媛県	15
高知県	6
福岡県	109
佐賀県	24
長崎県	37
熊本県	15
大分県	23
宮崎県	17
鹿児島県	43
沖縄県	31



24週のデータ

注)表中の報告数は6月23日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

平成17年24週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		パラチフス		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	4	252	-	23	-	6	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	9	-	1	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	11	-	3	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	39	-	4	-	-	-	3
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	1	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	52	-	3	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	42	-	3	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	17	-	1	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年24週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	77	659	6	302	-	10	-	-	1	25	-	-	5	135
北海道	-	-	-	-	-	10	-	6	-	10	-	-	-	-	-	-	3	6
青森県	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	1	42	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
秋田県	-	-	-	-	3	9	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	1	4	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	-	1	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	7	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	2	24	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	4	18	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
東京都	-	-	-	-	3	27	2	79	-	-	-	-	2	-	-	-	1	24
神奈川県	-	-	-	-	1	16	-	22	-	-	-	-	1	-	-	-	-	8
新潟県	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	2	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
石川県	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	3	9	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	5	16	-	5	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	6	40	-	19	-	-	-	-	3	-	-	-	-	4
三重県	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	16	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大阪府	-	-	-	-	1	42	2	39	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
兵庫県	-	-	-	-	2	21	-	16	-	-	-	-	7	-	-	-	-	12
奈良県	-	-	-	-	1	13	-	3	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2
和歌山県	-	-	-	-	1	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
鳥取県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	12	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	22	-	9	-	-	-	-	1	1	-	-	-	5
広島県	-	-	-	-	1	11	1	7	-	-	-	-	2	-	-	-	-	5
山口県	-	-	-	-	14	23	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	2	7	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	5	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	1	40	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
佐賀県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	1	23	-	2	-	-	-	-	4	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	20	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	12	69	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
宮崎県	-	-	-	-	7	20	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
鹿児島県	-	-	-	-	1	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年24週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプトスボルジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	5	-	-	-	5	-	61	1	30	15	504	-	-	1	27	-	-
北海道	-	-	-	-	-	3	-	4	-	-	-	7	-	-	-	1	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	12	-	-	-	2	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	15	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	26	-	-	-	1	-	-
東京都	-	2	-	-	-	1	-	9	-	2	6	180	-	-	1	6	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	1	-	5	-	2	-	19	-	-	-	5	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	19	-	-	-	1	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	1	29	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	1	63	-	-	-	3	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	2	15	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	2	14	-	-	-	4	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年24週

	髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		炭疽		つつが虫病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		梅毒		破傷風	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	6	-	-	-	-	2	79	-	15	-	9	-	-	2	225	4	38
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	1	11	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	3	-	2	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	1	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	4	-	2	-
東京都	-	2	-	-	-	-	-	2	-	4	-	-	-	-	1	36	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
長野県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	12	-	-	-
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	6	-	1	-
大阪府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	31	-	1	-
兵庫県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	8	-	2	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	2
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	10	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	12	-	1	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	2	1	2	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	4	-	-	7	-	4	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年24週

	バンコマイシン 耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発しんチフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	-	-	6	70
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	4
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2
東京都	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	1	7
神奈川県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3
富山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
静岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大阪府	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	4
兵庫県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	3
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
広島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年24週

	重症急性 呼吸器症候群		痘 そ う		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)		A型肝炎		高病原性鳥 インフルエンザ		サ ル 痘		ニバウイルス 感染症		ポツリヌス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	24	-	-	2	103	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	4	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	3	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	1	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	12	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年24週

	野 兎 病		リッサウイルス 感染症		レプトスピラ症		急性脳炎		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	2	-	115	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
東京都	-	-	-	-	1	-	10	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-

全数把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(施行日:平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照)により、全数把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

表でみる「重症急性呼吸器症候群」以降の14の疾患は新システムでの追加疾患、および変更疾患(「乳児ボツリヌス症」「ボツリヌス症」「定点疾患「急性脳炎」全数疾患「急性脳炎」)です。「ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)」は平成14年11月に追加された疾患です。

旧システムにおける「ウイルス性肝炎」に含まれていた「E型肝炎」「A型肝炎」が独立した疾患となり、新システムにおける「ウイルス性肝炎」はE型肝炎、A型肝炎を除く肝炎となります。

注)表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・定点当り報告数、疾病・都道府県別

平成17年24週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百 日 咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	366	0.08	1728	0.57	5385	1.77	13234	4.34	7204	2.36	2880	0.94	1445	0.47	2416	0.79	38	0.01
北海道	25	0.11	107	0.74	386	2.66	310	2.14	309	2.13	47	0.32	24	0.17	70	0.48	-	-
青森県	1	0.02	16	0.38	49	1.17	81	1.93	111	2.64	59	1.40	30	0.71	26	0.62	-	-
岩手県	1	0.02	13	0.35	17	0.46	118	3.19	70	1.89	25	0.68	12	0.32	22	0.59	-	-
宮城県	33	0.33	20	0.33	98	1.61	372	6.10	134	2.20	56	0.92	28	0.46	47	0.77	-	-
秋田県	-	-	22	0.65	19	0.56	104	3.06	59	1.74	10	0.29	18	0.53	21	0.62	-	-
山形県	1	0.02	14	0.47	80	2.67	94	3.13	116	3.87	4	0.13	4	0.13	20	0.67	-	-
福島県	3	0.04	25	0.52	32	0.67	323	6.73	164	3.42	111	2.31	45	0.94	34	0.71	2	0.04
茨城県	-	-	22	0.30	185	2.50	218	2.95	151	2.04	36	0.49	24	0.32	28	0.38	-	-
栃木県	5	0.07	28	0.61	65	1.41	127	2.76	83	1.80	37	0.80	22	0.48	34	0.74	3	0.07
群馬県	1	0.01	6	0.10	85	1.37	294	4.74	196	3.16	44	0.71	10	0.16	44	0.71	-	-
埼玉県	4	0.02	122	0.75	395	2.42	1046	6.42	583	3.58	166	1.02	88	0.54	167	1.02	4	0.02
千葉県	3	0.01	40	0.30	276	2.08	557	4.19	383	2.88	103	0.77	71	0.53	108	0.81	1	0.01
東京都	6	0.03	90	0.63	236	1.66	642	4.52	256	1.80	133	0.94	62	0.44	93	0.65	1	0.01
神奈川県	2	0.01	90	0.44	462	2.24	1042	5.06	531	2.58	218	1.06	200	0.97	205	1.00	1	0.00
新潟県	-	-	62	1.03	146	2.43	245	4.08	174	2.90	32	0.53	18	0.30	36	0.60	1	0.02
富山県	-	-	10	0.34	37	1.28	150	5.17	83	2.86	22	0.76	11	0.38	27	0.93	-	-
石川県	-	-	55	1.90	62	2.14	108	3.72	52	1.79	13	0.45	6	0.21	22	0.76	-	-
福井県	10	0.31	29	1.32	47	2.14	186	8.45	66	3.00	7	0.32	10	0.45	27	1.23	-	-
山梨県	-	-	3	0.12	22	0.88	52	2.08	67	2.68	10	0.40	22	0.88	12	0.48	-	-
長野県	18	0.20	23	0.42	114	2.07	276	5.02	220	4.00	17	0.31	25	0.45	47	0.85	1	0.02
岐阜県	2	0.02	16	0.30	72	1.36	97	1.83	138	2.60	20	0.38	11	0.21	22	0.42	-	-
静岡県	-	-	55	0.64	168	1.95	488	5.67	254	2.95	91	1.06	40	0.47	82	0.95	-	-
愛知県	5	0.03	99	0.54	354	1.95	659	3.62	463	2.54	128	0.70	30	0.16	115	0.63	1	0.01
三重県	4	0.05	16	0.36	79	1.76	267	5.93	126	2.80	50	1.11	11	0.24	49	1.09	-	-
滋賀県	12	0.24	20	0.61	23	0.70	80	2.42	94	2.85	14	0.42	5	0.15	20	0.61	-	-
京都府	10	0.08	7	0.09	89	1.19	307	4.09	113	1.51	23	0.31	31	0.41	36	0.48	-	-
大阪府	6	0.02	110	0.56	335	1.69	901	4.55	421	2.13	132	0.67	67	0.34	149	0.75	3	0.02
兵庫県	4	0.02	102	0.80	245	1.91	747	5.84	298	2.33	59	0.46	69	0.54	93	0.73	1	0.01
奈良県	-	-	18	0.53	58	1.71	141	4.15	61	1.79	46	1.35	16	0.47	23	0.68	1	0.03
和歌山県	1	0.02	8	0.27	44	1.47	122	4.07	82	2.73	22	0.73	10	0.33	24	0.80	-	-
鳥取県	4	0.14	1	0.05	36	1.89	107	5.63	31	1.63	32	1.68	5	0.26	22	1.16	-	-
島根県	18	0.49	14	0.61	26	1.13	106	4.61	72	3.13	20	0.87	5	0.22	20	0.87	1	0.04
岡山県	7	0.08	13	0.24	37	0.69	172	3.19	74	1.37	18	0.33	7	0.13	45	0.83	2	0.04
広島県	35	0.29	44	0.59	87	1.16	291	3.88	156	2.08	343	4.57	22	0.29	60	0.80	6	0.08
山口県	16	0.23	34	0.69	158	3.22	303	6.18	70	1.43	105	2.14	29	0.59	62	1.27	1	0.02
徳島県	-	-	16	0.70	32	1.39	87	3.78	54	2.35	23	1.00	7	0.30	16	0.70	-	-
香川県	-	-	6	0.19	51	1.59	130	4.06	29	0.91	17	0.53	9	0.28	24	0.75	-	-
愛媛県	4	0.07	24	0.65	67	1.81	196	5.30	68	1.84	44	1.19	7	0.19	41	1.11	-	-
高知県	2	0.04	32	1.03	28	0.90	74	2.39	44	1.42	14	0.45	1	0.03	18	0.58	-	-
福岡県	8	0.04	177	1.48	236	1.97	608	5.07	253	2.11	94	0.78	201	1.68	117	0.98	5	0.04
佐賀県	-	-	15	0.65	14	0.61	71	3.09	56	2.43	10	0.43	24	1.04	18	0.78	1	0.04
長崎県	-	-	22	0.50	32	0.73	116	2.64	86	1.95	27	0.61	19	0.43	35	0.80	-	-
熊本県	8	0.10	36	0.75	64	1.33	161	3.35	74	1.54	90	1.88	16	0.33	66	1.38	-	-
大分県	-	-	14	0.39	59	1.64	234	6.50	99	2.75	30	0.83	5	0.14	45	1.25	-	-
宮崎県	4	0.07	16	0.43	98	2.65	218	5.89	61	1.65	13	0.35	14	0.38	70	1.89	1	0.03
鹿児島県	-	-	14	0.25	65	1.16	188	3.36	83	1.48	22	0.39	49	0.88	36	0.64	1	0.02
沖縄県	103	1.78	2	0.06	15	0.44	18	0.53	36	1.06	243	7.15	5	0.15	18	0.53	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成17年24週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	32	0.01	6366	2.09	41	0.01	4315	1.42	12	0.02	619	0.96	10	0.02	17	0.04	127	0.27
北海道	-	-	123	0.85	1	0.01	202	1.39	-	-	18	0.62	-	-	-	-	-	-
青森県	1	0.02	18	0.43	-	-	31	0.74	-	-	2	0.18	-	-	-	-	6	1.00
岩手県	2	0.05	52	1.41	-	-	14	0.38	-	-	25	2.08	2	0.10	-	-	6	0.30
宮城県	1	0.02	59	0.97	-	-	82	1.34	1	0.08	4	0.33	-	-	-	-	13	1.08
秋田県	-	-	66	1.94	1	0.03	7	0.21	1	0.14	6	0.86	1	0.13	-	-	-	-
山形県	-	-	103	3.43	-	-	62	2.07	-	-	2	0.25	-	-	1	0.10	4	0.40
福島県	-	-	98	2.04	-	-	50	1.04	-	-	11	0.92	-	-	-	-	7	1.00
茨城県	-	-	97	1.31	1	0.01	112	1.51	-	-	33	2.06	-	-	-	-	2	0.18
栃木県	-	-	108	2.35	-	-	19	0.41	1	0.08	16	1.33	1	0.14	-	-	1	0.14
群馬県	1	0.02	203	3.27	-	-	66	1.06	-	-	33	2.36	-	-	-	-	12	1.20
埼玉県	2	0.01	485	2.98	2	0.01	262	1.61	-	-	53	1.33	-	-	-	-	11	1.22
千葉県	1	0.01	301	2.26	1	0.01	238	1.79	-	-	30	0.86	-	-	-	-	1	0.11
東京都	2	0.01	353	2.49	1	0.01	198	1.39	1	0.07	8	0.57	-	-	-	-	2	0.08
神奈川県	1	0.00	455	2.21	10	0.05	318	1.54	-	-	66	1.57	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	58	0.97	-	-	58	0.97	-	-	9	1.00	-	-	-	-	5	0.38
富山県	-	-	283	9.76	1	0.03	62	2.14	-	-	1	0.14	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	33	1.14	-	-	115	3.97	-	-	2	0.29	-	-	-	-	9	1.80
福井県	-	-	59	2.68	1	0.05	59	2.68	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	19	0.76	-	-	11	0.44	-	-	1	0.33	-	-	-	-	2	0.20
長野県	-	-	133	2.42	-	-	85	1.55	-	-	7	0.64	-	-	-	-	1	0.09
岐阜県	4	0.08	195	3.68	16	0.30	71	1.34	1	0.08	11	0.92	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	298	3.47	-	-	132	1.53	1	0.05	29	1.45	2	0.20	-	-	3	0.30
愛知県	1	0.01	696	3.82	-	-	288	1.58	-	-	40	1.14	1	0.08	-	-	2	0.15
三重県	-	-	355	7.89	-	-	50	1.11	-	-	8	0.67	1	0.11	-	-	2	0.22
滋賀県	-	-	43	1.30	1	0.03	44	1.33	1	0.14	2	0.29	-	-	-	-	-	-
京都府	2	0.03	72	0.96	1	0.01	75	1.00	-	-	3	0.17	-	-	1	0.14	-	-
大阪府	6	0.03	326	1.65	1	0.01	199	1.01	1	0.02	21	0.40	-	-	-	-	4	0.29
兵庫県	1	0.01	151	1.18	-	-	110	0.86	-	-	27	0.77	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	74	2.18	-	-	64	1.88	-	-	1	0.11	-	-	1	0.17	-	-
和歌山県	2	0.07	76	2.53	-	-	46	1.53	-	-	2	0.50	-	-	-	-	3	0.27
鳥取県	-	-	6	0.32	1	0.05	11	0.58	-	-	5	1.67	-	-	-	-	1	0.20
島根県	-	-	10	0.43	-	-	20	0.87	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
岡山県	1	0.02	16	0.30	-	-	39	0.72	-	-	8	0.67	-	-	-	-	4	0.80
広島県	3	0.04	19	0.25	-	-	197	2.63	1	0.05	15	0.75	-	-	6	0.32	1	0.05
山口県	1	0.02	17	0.35	-	-	59	1.20	-	-	4	0.44	-	-	-	-	13	1.44
徳島県	-	-	42	1.83	-	-	21	0.91	-	-	1	0.25	2	0.29	1	0.14	-	-
香川県	-	-	23	0.72	-	-	70	2.19	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	112	3.03	-	-	66	1.78	-	-	25	3.13	-	-	1	0.17	4	0.67
高知県	-	-	24	0.77	-	-	15	0.48	-	-	3	1.00	-	-	-	-	2	0.29
福岡県	-	-	186	1.55	-	-	262	2.18	1	0.04	25	0.96	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	46	2.00	-	-	59	2.57	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.33
長崎県	-	-	69	1.57	-	-	58	1.32	1	0.13	9	1.13	-	-	1	0.08	1	0.08
熊本県	-	-	171	3.56	2	0.04	116	2.42	-	-	6	0.67	-	-	4	0.27	-	-
大分県	-	-	84	2.33	-	-	34	0.94	1	0.20	5	1.00	-	-	-	-	1	0.09
宮崎県	-	-	82	2.22	-	-	40	1.08	-	-	11	2.75	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	66	1.18	-	-	57	1.02	-	-	6	0.86	-	-	1	0.08	2	0.17
沖縄県	-	-	1	0.03	-	-	61	1.79	-	-	20	2.00	-	-	-	-	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成17年24週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症 報告数
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	9	0.02	-	-	19
北海道	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	...
岩手県	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-
福島県	1	0.14	-	-	3
茨城県	-	-	-	-	...
栃木県	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	1
千葉県	2	0.22	-	-	-
東京都	-	-	-	-	5
神奈川県	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	...
富山県	-	-	-	-	-
石川県	1	0.20	-	-	1
福井県	1	0.17	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	...
静岡県	-	-	-	-	...
愛知県	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	3
奈良県	-	-	-	-	...
和歌山県	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	...
広島県	-	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	...
香川県	-	-	-	-	...
愛媛県	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	...
福岡県	4	0.27	-	-	...
佐賀県	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	...
熊本県	-	-	-	-	...
大分県	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	...
鹿児島県	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	...

定点把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(施行日:平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照)により、定点把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

改正により「RSウイルス感染症」が追加されましたが、ゼロ報告も含めて報告自体がなされていない都道府県(…)が多く見られ、その報告はまだ十分ではありません。そのため、「感染症週報」の情報還元としては、報告数のみの掲載とします。宜しく御理解ください。

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

平成16年10月1日より感染症法に基づく獣医師が届出を行う感染症と対象動物が追加されました。
*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年24週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群*						細菌性赤痢		ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		犬		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	2	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

感染症週報 第7巻 第24号 平成17年7月1日発行
発行：国立感染症研究所
厚生労働省健康局結核感染症課
厚生労働省大臣官房統計情報部
事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
T E L : 03-5285-1111
F A X : 03-5285-1129
U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
< 国立感染症研究所 感染症情報センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
< 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
< 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。